

カメラ機能を備えた見守り機器導入により 利用者の状態把握と職員の 負担軽減を目指して



【施設名】 社会福祉法人和人会
介護老人福祉施設トリアス
【発表者名】 中込 貴

1. 施設の概要



施設概要

- 法人名 社会福祉法人 和人会
- 所在地 山梨県甲府市国玉町 9 5 1 番地1
- 開設日 平成10年12月 1 2 日

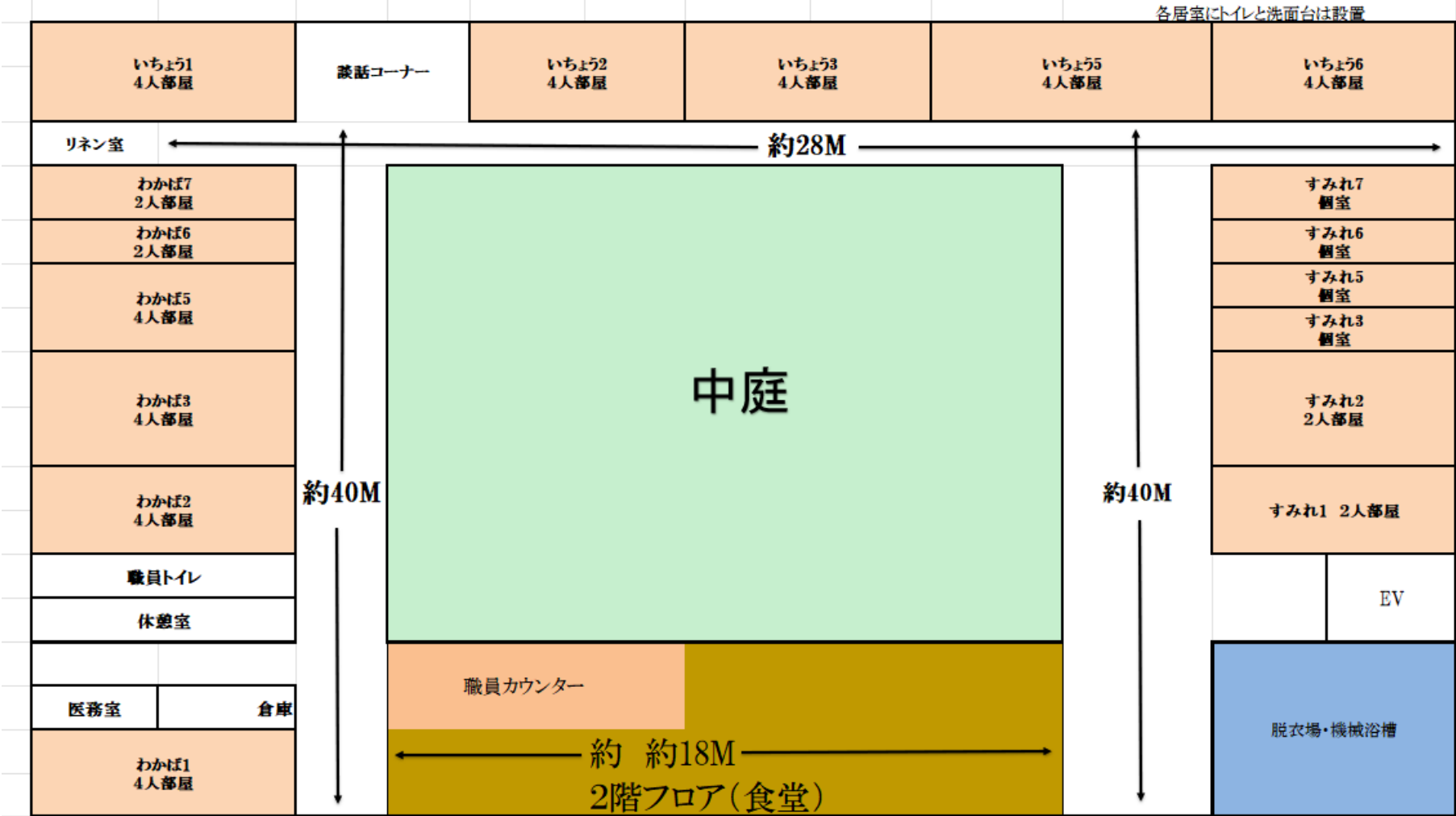
• サービス種別

- ①介護老人福祉施設 定員 7 6 名
- ②短期入所生活介護 定員 1 6 名
- ③デイサービス 定員 3 0 名
- ④トリアス居宅介護支援事業所
- ⑤南東包括支援センター



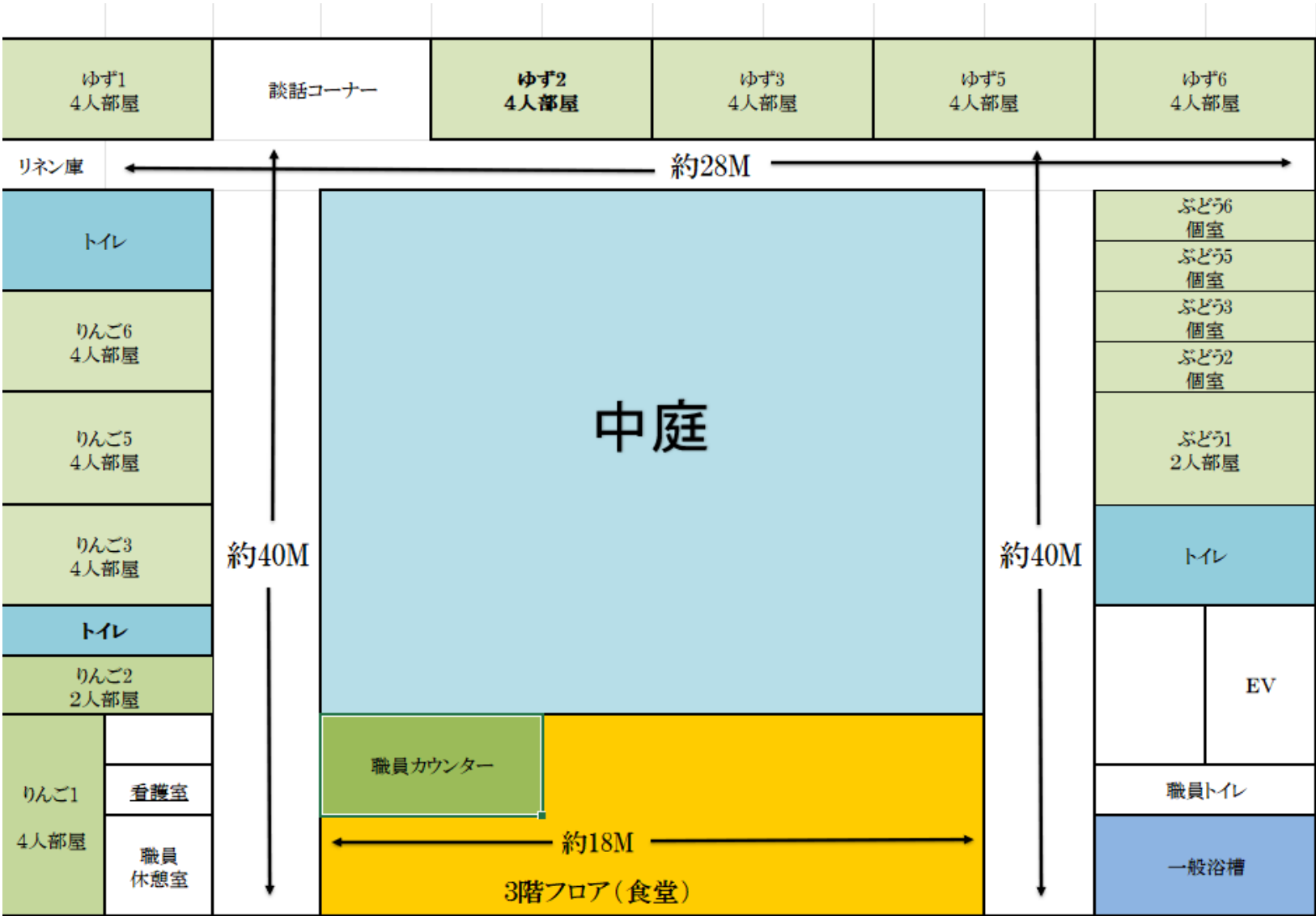
施設概要

2 階



施設概要

3階



3 階から中庭 写真



今回のモデル事業に手上げについて

- 現在の当施設の課題として職員の高齢化や新卒者の獲得が出きないことがあげられる。今後も人材不足は継続するとし、職員の平均年齢はさらに上昇することが考えられる。それに対応すべく、介護ロボット・ICT導入を進めコンサルタントと共に業務改善・業務の最適化ができ介護負担の軽減につなげる取り組みを進めたい。
- システムの能力を十分に活かし、『巡視に行く回数を減らす』『離れたところからバイタルの確認がでこきる』『転倒予防』など期待でき、職員の肉体的・精神的な負担の軽減となり、利用者様・ご家族も安心・安全につなげていきたい。

2. 取り組みの流れ

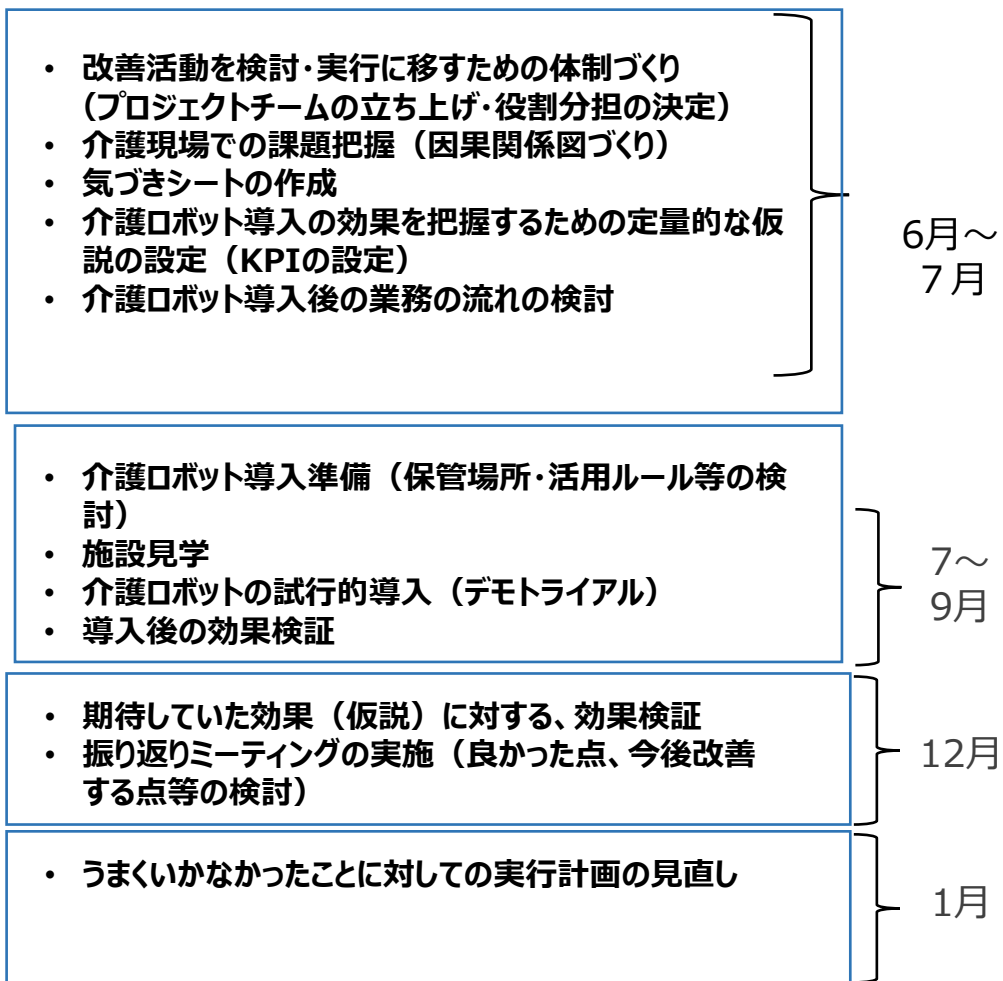


取り組み全体の流れ

パッケージモデル



プロジェクトの流れ



プロジェクトチーム

	役職	所属	プロジェクト役割
1	施設長	介護老人福祉施設	統括責任者
2	統括リーダー（生活相談員） 事務リーダー		プロジェクトリーダー
3	事務長	介護老人福祉施設	調査担当・事務担当
4	事務長 介護職員 介護職員	介護老人福祉施設	技術担当
5	介護指導監 介護リーダー 看護リーダー	介護老人福祉施設	研修担当
6	介護リーダー サブリーダー 介護職員	介護老人福祉施設	マニュアル担当
7	介護指導監 介護リーダー サブリーダー	介護老人福祉施設	運用ルール担当
8	統括リーダー 看護リーダー	介護老人福祉施設	リスク検討担当
9	事務リーダー 統括リーダー	介護老人福祉施設	事務担当

準備期：組織全体での合意形成、実施体制の整備

・苦勞した点

- 週1回会議の開催と調整（委員会やカンファレンス・急な欠員等ある中で各部署のスケジュールを合わせる事）
- プロジェクトメンバーの選定 リーダーが主体に行うのか、機械に詳しい若手が中心にするのか
- 全職員の周知が大変であった（会議の必要性はメンバーは理解できるがその目的や内容をメンバー以外に言葉として伝えていく事が大変であった。）
- 介護現場シフトの兼ね合いもあり、会議に出る人がその時により変わる事でこれまでの取組と現時点までの取組み、これから行うべきことの流れが理解しきれてないことがあった。
- 現場からの意見が出てこない

・工夫した点

- 提出物・アンケート等の実施に周知に情報共有ツールを活用
- 経営側からの意見だけでなく現場により浸透させられるポジティブな人材を選定しなおした
- デモ実施後に実際の利用者のデータに基づく勉強会を開催
- 実際眠りスキャンやインカムを使用している施設へ見学（メンバー以外も）一般職員への浸透ができた。
- 次回までの課題を提示し会議で発表するようにして当事者意識を高めた

課題の見える化

職員に業務を行っている際に感じた課題や気づきについて、自由に記述してもらう。

■気づきシート

- ・業務を行っている際に感じた課題や気づきについて、自由に記述してください。 ※1枚につき1つの「課題」や「気づき」を記載してください。
- ・課題や気づきの内容は、大きな文字で一言または単語で書いてください（例：人手不足、業務が統一されてない）。

いつ？（例：夜勤、朝礼、送迎・・・）

夜勤中 時に相方休憩中

どこで？（例：利用者の居室、浴室、送迎者・・・）

バス等居室にて

どんな課題や気づき？

セサール、セサマット等同時に鳴る事があり自分なりに優先順位をワリ対応はしているがどうしても一斉に鳴ると対応出来ずにいる時がある。

■気づきシート

- ・業務を行っている際に感じた課題や気づきについて、自由に記述してください。 ※1枚につき1つの「課題」や「気づき」を記載してください。
- ・課題や気づきの内容は、大きな文字で一言または単語で書いてください（例：人手不足、業務が統一されてない）。

いつ？（例：夜勤、朝礼、送迎・・・）

日中

どこで？（例：利用者の居室、浴室、送迎者・・・）

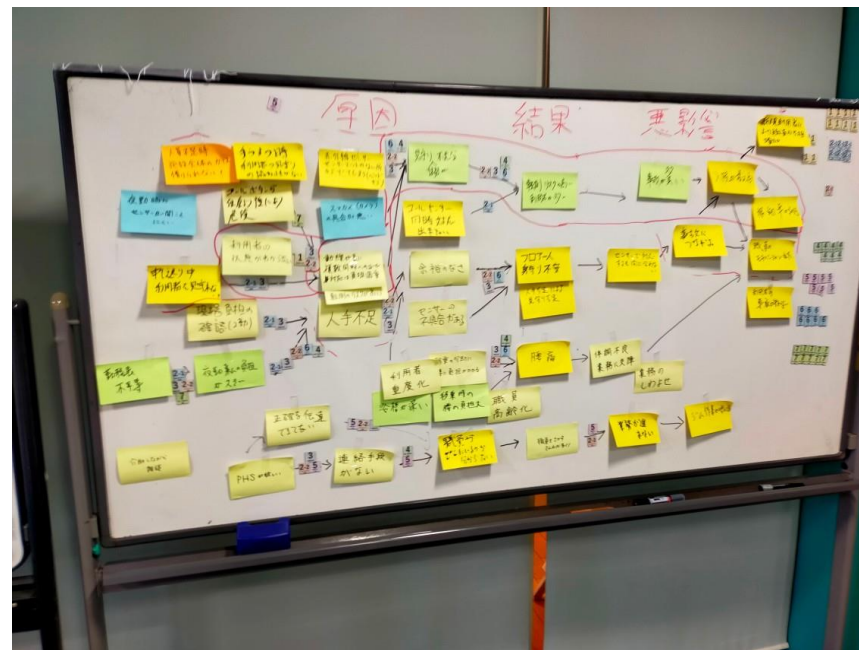
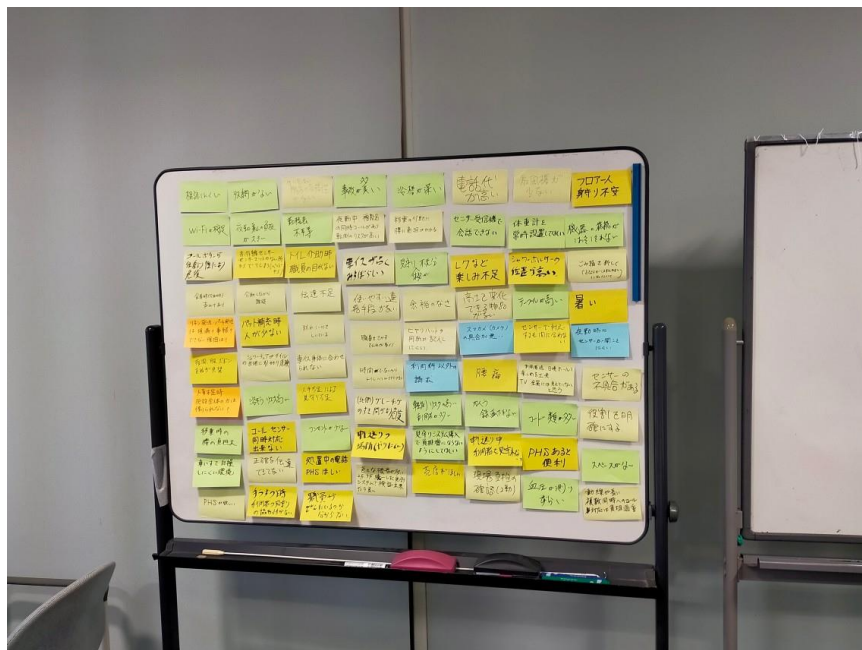
施設内

どんな課題や気づき？

ホールにある電話の問い合わせが個人を探すものが多いので ピッチを持つとよいのでは？

課題の見える化

・気づきシートから因果関係づくり



- 気づきシートの因果関係図作りから見えてきた課題

当施設では同時コールへの対応等で見守りが不十分が原因で利用者の転倒リスクが高いという問題が発生しており、その結果事故の件数が多いといった影響が出ている。これは居室の利用者の状態把握が出来ていない事が主な要因であると考えられる

課題の見える化（課題解決の道筋）

深堀原因

居室の利用者の状態把握が出来ない事

に対し、

介護ロボットの
種類

見守り支援機器・インカム

を導入することにより

好転換された
深堀原因

居室の利用者の状態把握が出来る

ようになり、

原因

同時コールへの対応等で見守りが不十分になる

という問題が解

消軽減され

結果

転倒リスクの高い利用者の減少に

つながり、

悪影響

転倒事故の発生件数

の改善が期待できる。

• 見守り機器を導入することで・・・

- 居室の利用者の状態把握ができない事に対し見守り機器を導入することにより、居室の利用者の状態把握（動作の観察・バイタルデータ・睡眠データ）ができることで、職員の巡視回数が減り身体的・精神的な負担の軽減につながる。
- バイタルデータや睡眠データをケアに活用できることにより個別性のある質の高いサービスが期待できる。

• インカムを導入することで・・・

- インカムの導入で情報を素早く共有でき、同時コールへの対応、見守りが不十分になるという問題が解消・軽減される。限られた人数の中で効率的な迅速な対応が可能になる。

☆結果、多職種との連携が切れ目なく行え、利用者の事故件数の減少に繋がる。

- ・今回課題解決に向けた介護ロボットの軸とは・・・

- ☆介護老人福祉施設の目的は

- 多職種が連携し 利用者の望む自立的な生活を支援する事
- 安全で安心な生活を支援し最期まで施設で平穏な看取りもできる

- ☆見守り機器 インカムを使用する事の各専門職のメリットは

- 各職員の負担軽減
- 利用者の睡眠の状態を把握しケアにつなげる
- 効率的な見守り（緊急性の有無）
- インカムシステム 職員の情報共有、コミュニケーションが円滑になる
- 気配り、目配り、心配りが散漫にならずリアルタイムで情報が伝えられる

見守り機器の選定

比較項目 ※求める機能	パラマウントベッド (眠りスキャン eye)	A社	B社	C社	D社
(記入例) 生体センサー	○ 体温・血圧が確 認可能	× カメラタイプにつき 不可	▲ 離床のみ	○	○
カメラ機能	◎オプション	○主装置	○オプション	○シルエット型	×
生体情報 (呼吸・脈 拍)	○主装置	× カメラタイプにつき 不可	○主装置	× カメラタイプにつき 不可	○
睡眠データの 取得	◎	× カメラタイプにつき 不可	○	×	○
センサーと比 較したときの 誤作動の頻 度	◎	▲ 映像は確認でき る	○	▲ シルエットは確認 できる	▲

- 眠りスキャン・インカムの施設見学
- センターで機器の説明会
- 眠りスキャンデモを実施

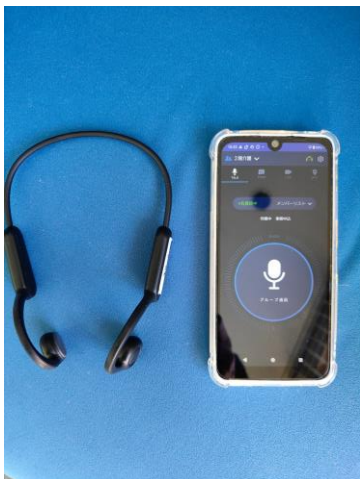


インカムの選定

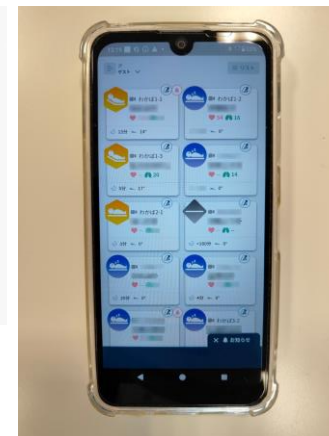
- ▶ トランシーバーの機器と既存のPHSやセンサー用の子機をもって介護をすることは効率が悪いのでは・・・
- ▶ 無線（バディコム） スマホタイプにすることで眠りSCANとインカム機能が一つの端末で操作可能となる。バディコムアプリをスマホにインストールした方法が簡素で有効であると考えた



導入計画づくり



➤ <u>眠りSCAN</u>	<u>9 2 台</u>
➤ <u>眠りSCANオプションセンサー</u>	<u>9 2 台</u>
➤ <u>眠りSCANeye</u>	<u>9 2 台</u>
➤ <u>眠りSCAN用 モニターPC</u>	<u>2 台</u>
➤ <u>スマートフォン端末</u>	<u>2 4 台</u>
➤ <u>インカム用骨伝導イヤフォン</u>	<u>2 4 台</u>



本格的導入に向けた手順書・マニュアル作り

インカムのマニュアル

・インカムの使用方法



スマホとイヤホンを取る。

・スマホの電源の入れ方



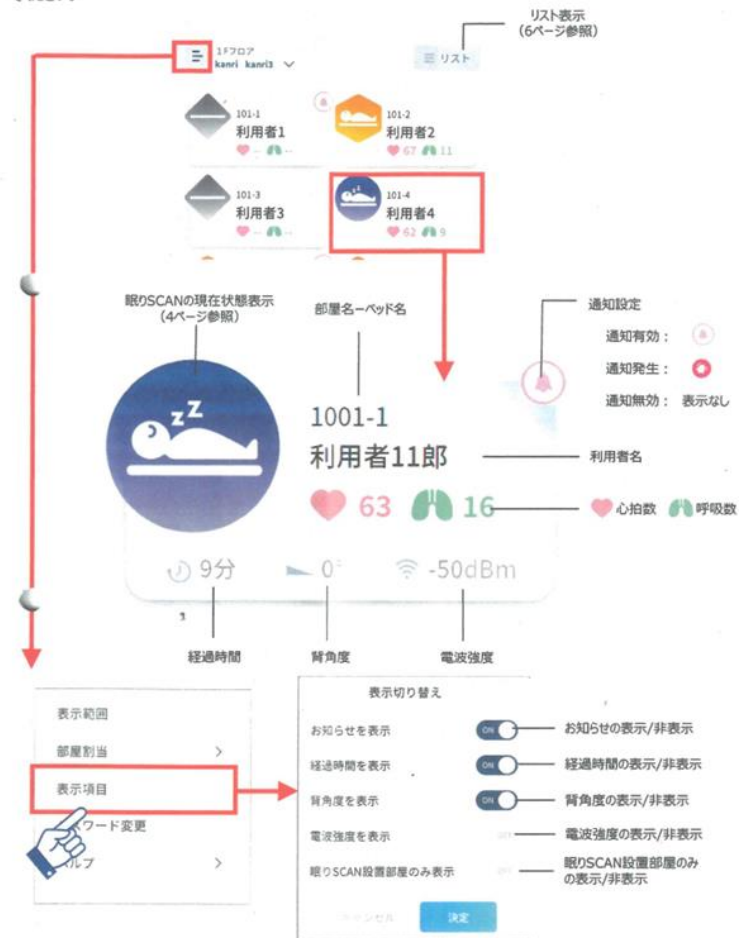
この左画面になったら、上にスライドをする。この画面になるので3303と入れて右下の矢印の押してください。

* 一回押しても反応がない時は電源が入っていないので長押しを入れて下さい。



リアルタイムモニター画面 タイル表示

眠りSCANのリアルタイムの状態をタイル状に並べて表示します。一行あたり表示数や表示サイズを画面上部のメニューで変更することができます。ご使用のデバイスの画面に合わせて調整してください。



眠りSCANデモ説明会

as human. for human
PARAMOUNT BED

眠りスキャン

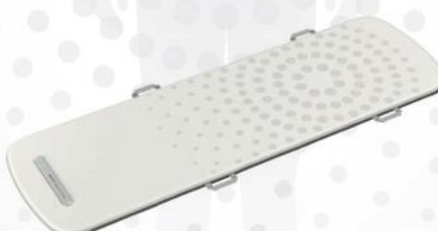
デモ後説明会

〇令和6年11月6日(水)

〇15:00～ 1時間程度

〇場所: トリアス相談室

〇協力: パラマウントベッド



VS 眠りSCAN

マットレスや敷布団の下に敷いて、体動(寝返り、呼吸、心拍など)を検出。
利用者様の睡眠・覚醒・起き上がり・離床などを端末にリアルタイムで表示します。測定結果を活用して、
利用者様の状態に合わせたタイムリーな個別ケアの提供が期待できます。

パラマウントベッド株式会社



ご契約者様への承諾書

見守り機器（介護ロボット）について

山梨県の「テクノロジーを活用した業務効率化」のモデル事業所として選定され、見守り機器（介護ロボット）を導入する事となりました。

介護ロボットにつきましても、少子高齢化による介護職員の不足や介護の質の向上を目的とし国が進めている事業です。全国的にも導入が進められています。

機器の機能は、心拍、呼吸、睡眠状態や体の動きを検知し、専用のパソコンやスマートホンへ通知することで、きめの細かい介護を提供するとともに、生産性向上に寄与するものとなります。また、専用のカメラにより転倒予防のため、その時の様子のみが通知されるようになっています。

※カメラは常時見ることはできずプライバシーにも配慮されたものとなっております。

ご利用者様・ご家族様にはご不明な点がございましたら、相談員より個別にご説明をさせていただきます。

使用に関しての「承諾書」をご確認いただき、ご理解の上で署名捺印をお願い申し上げます。

承諾書

【承諾事項】

見守りセンサー型介護ロボットで使用する、バイタル（体温・脈拍・呼吸、体動等）センサーとプライバシーに配慮したカメラ機能を使用することに同意します。

【同意欄】

トリアス施設長 殿

上記事項に同意いたします。

令和 年 月 日

入所者氏名 _____ 印

ご契約者氏名 _____ 印

ご契約者住所 〒 _____

電話番号 _____

利用者と契約者の関係（続柄） _____

3.導入の成果



KPI（重要業績評価指標）の測定

	KPIを設定する文節	設定したKPI	KPIの測定方法	KPIの測定ピッチ
1	見守り労力の改善 （肉体的負担）	歩数計の減少	導入前後の歩数計 測定	1 週間
2	見守り労力の軽減 （精神的負担）	アンケート	導入前後のアンケート 実施	導入前と導入後
3	睡眠データ・呼吸、脈拍データ活用	訪室回数	訪室カウント	1 週間

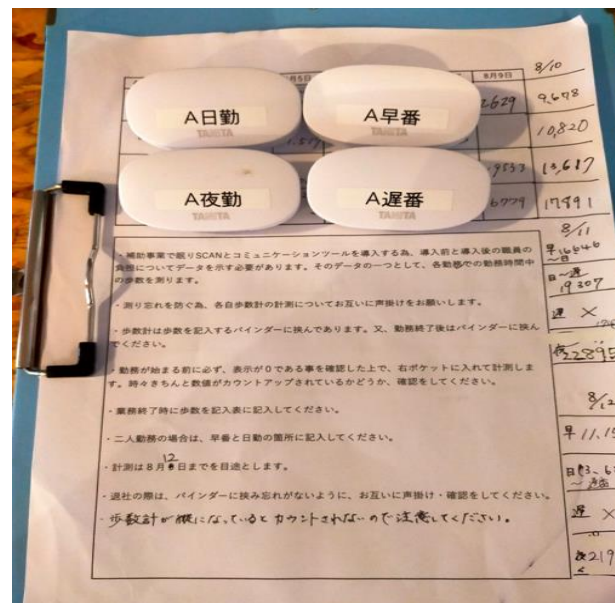
実際のKPI伝達内容

歩数計：感度の一番低い設定　ズボンのポケットの中に入れる。休憩中は外す
勤務欠員の日はカウントしない。7 日間　早・日・遅・夜勤

居室訪室回数

夜勤帯の内　1 9 時～ 7 時　　2つの居室を設定

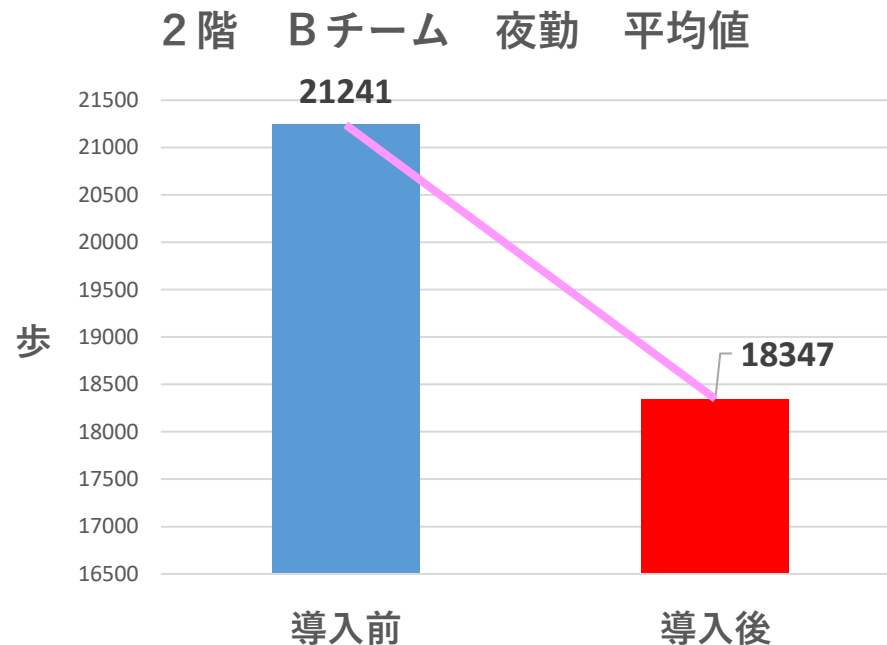
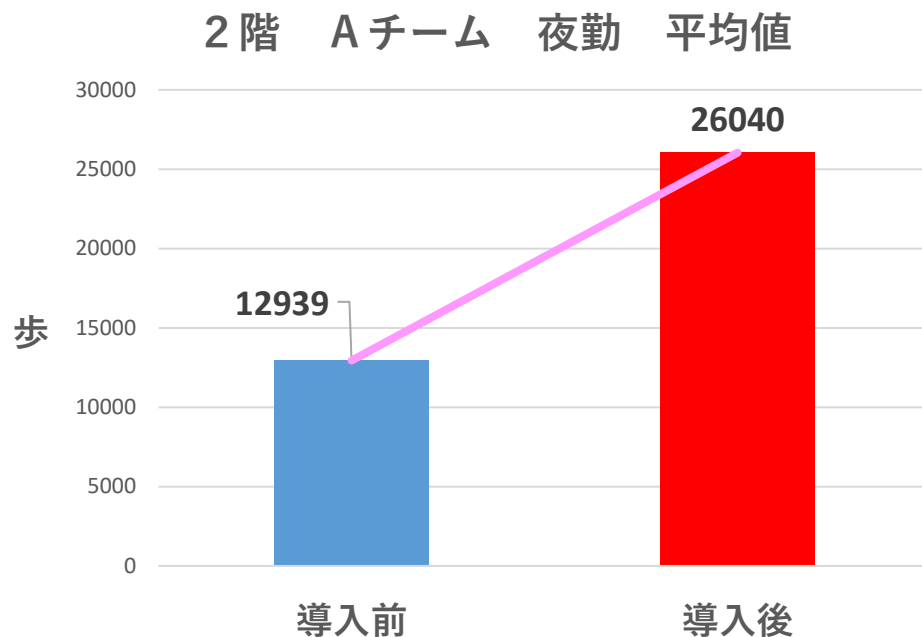
歩数計測定内容



2階 歩数計測値（導入後）							
Aチーム	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
夜勤	26,442	25,656	30,506	22,737	25,306	25,937	25,696
日勤		17,031	13,586	16,008	14,137		
早番	4,190	8,045	13,335	15,827	9,385	16,064	12,214
遅番	19,883	19,972	12,533	15,525	15,786	23,653	14,126
Bチーム	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
夜勤	28,146	11,050	23,876	25,712	11,045	10,253	24,333
日勤	9,345	9,278	9,553	15,441	6,426		
早番	7,546	10,627	5,311	10,985	13,377	16,024	10,153
遅番	3,947	18,446	18,184	16,916	12,627	12,680	16,602

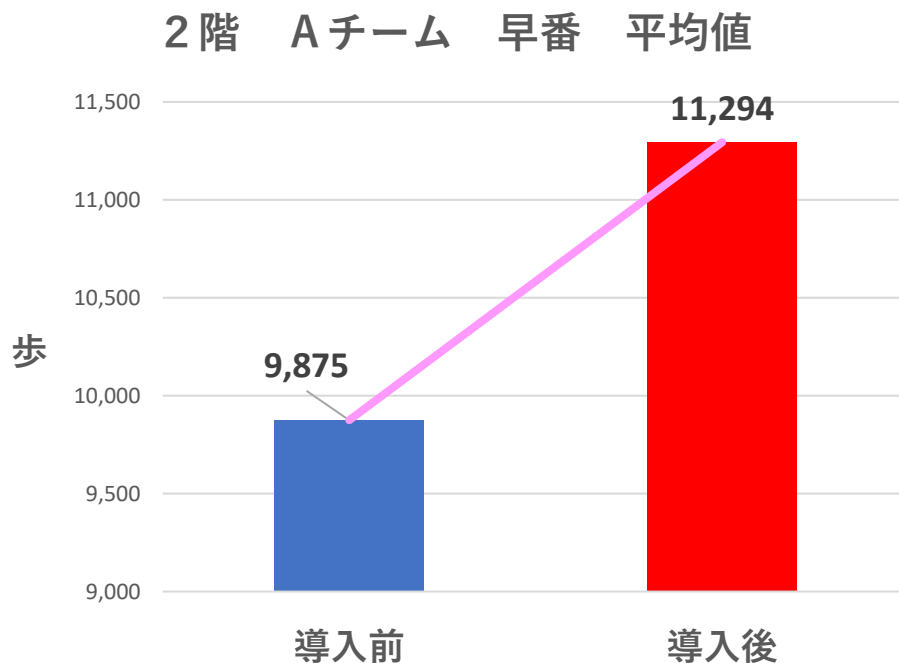
3階 歩数計測値（導入後）							
Aチーム	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
夜勤	12,079	17,774	16,052	15,365	18,929	12,558	0
日勤	2,714	12,859	1,923	2,538	5,793	5,864	7,585
早番	4,364	9,157	8,237	10,898	2,459	8,767	15,323
遅番	3,617	0	0	13,862	9,557	9,250	10,200
Bチーム	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
夜勤	17,684	18,504	12,127	9,867	15,708	0	13,211
日勤	4,369	8,115	6,227	7,918	11,150	5,236	0
早番	5,895	3,201	9,250	12,332	5,965	12,428	11,045
遅番	2,254	6,907	4,592	8,975	6,726	9,892	8,409

歩数計 2階 夜勤 1週間の平均値

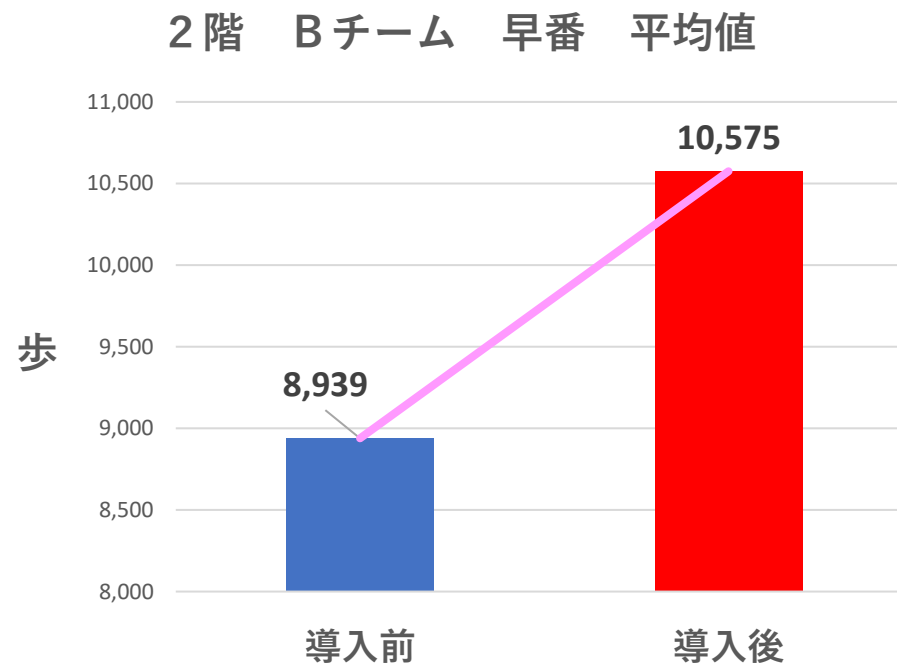


カメラと画面の動きが合っていない事があったり、不眠者への声掛け等が多くなった事で歩数計の数値が増えてしまった事が要因である。

歩数計 2階 早番 1週間の平均値

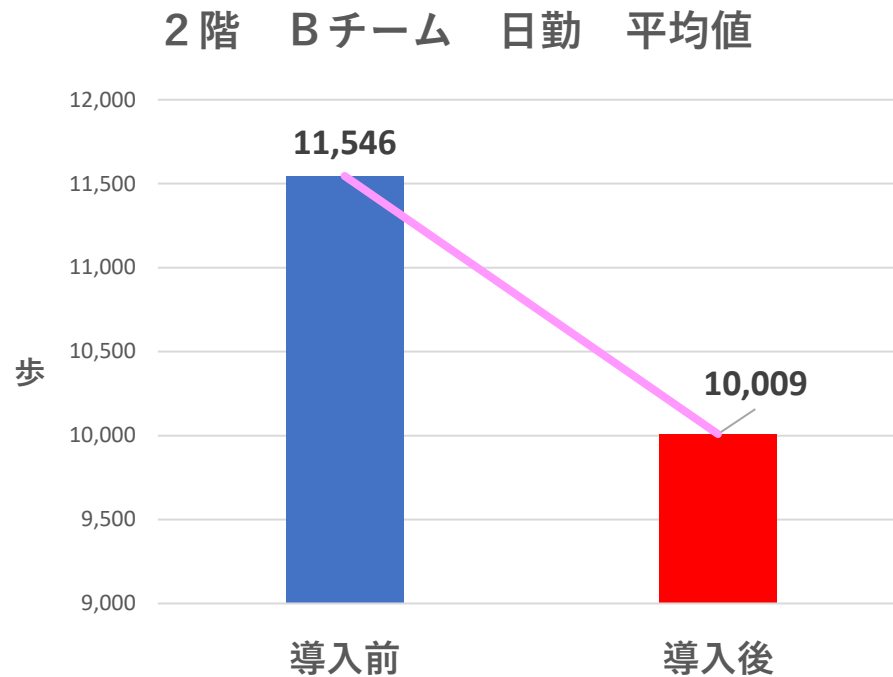
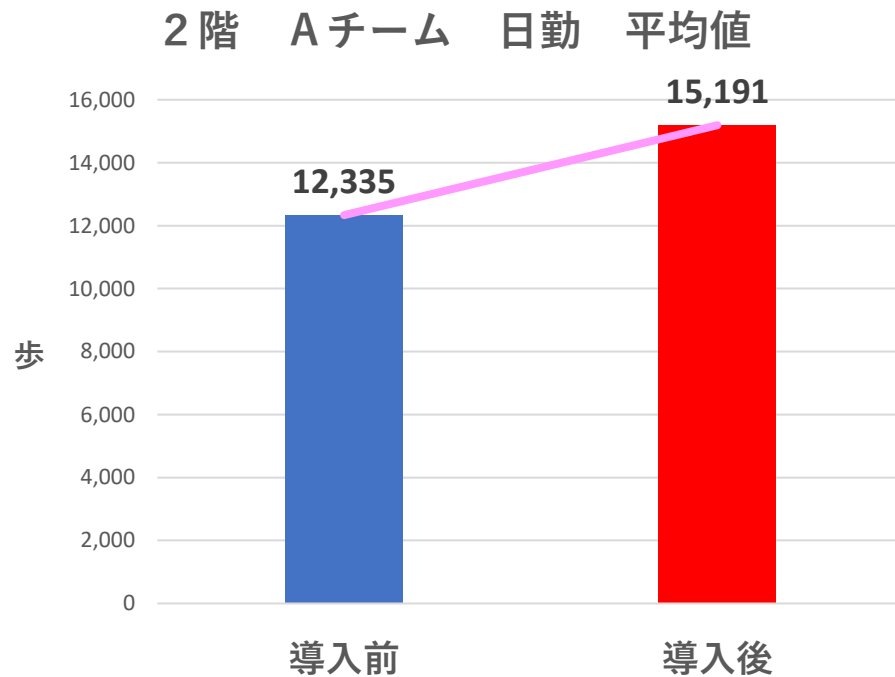


見守りの必要な利用者が増えた。



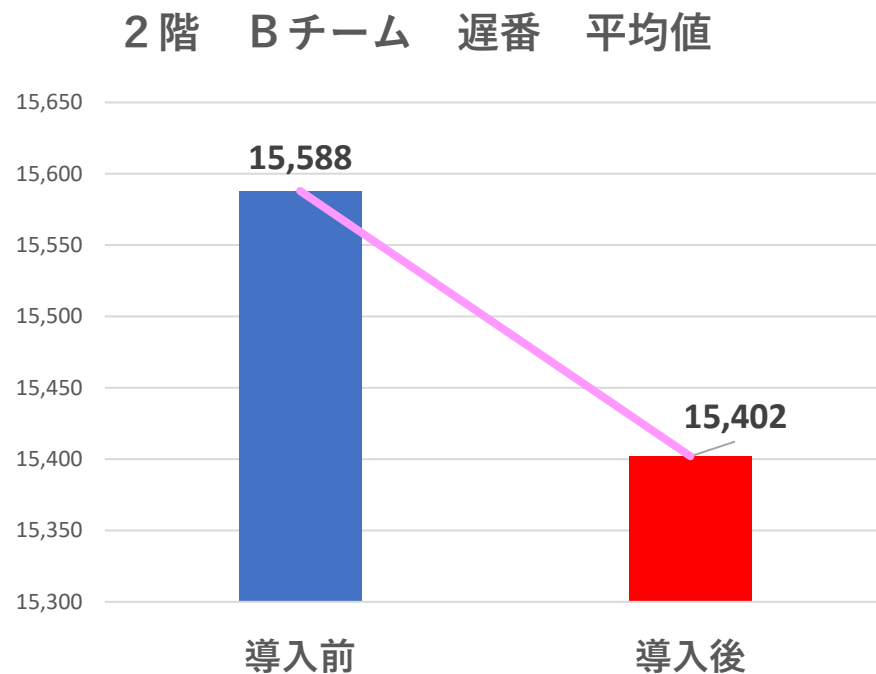
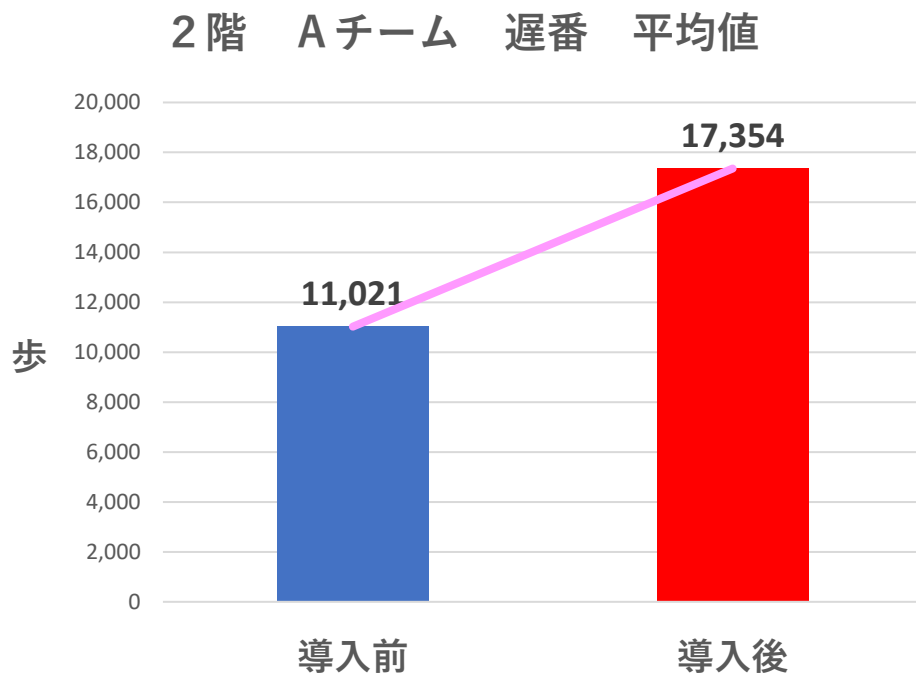
歩数が多くなった要因は、
持病の治療に入る職員が
重なり、職員が不足になり
業務量が増えてしまった。

歩数計 2階 日勤 1週間の平均値



技能実習生が入職し、業務を教える等の動きが多くなった事が要因である。

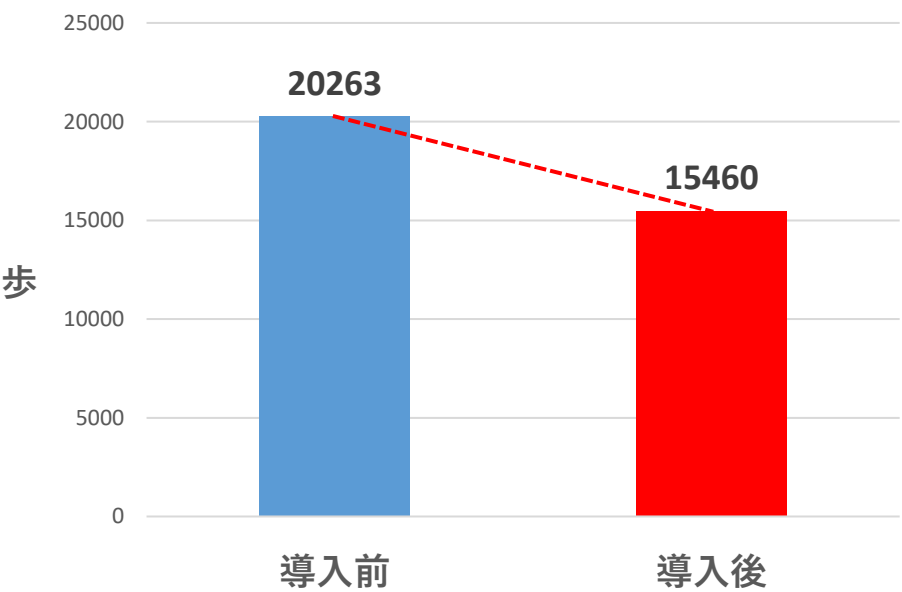
歩数計 2階 遅番 1週間の平均値



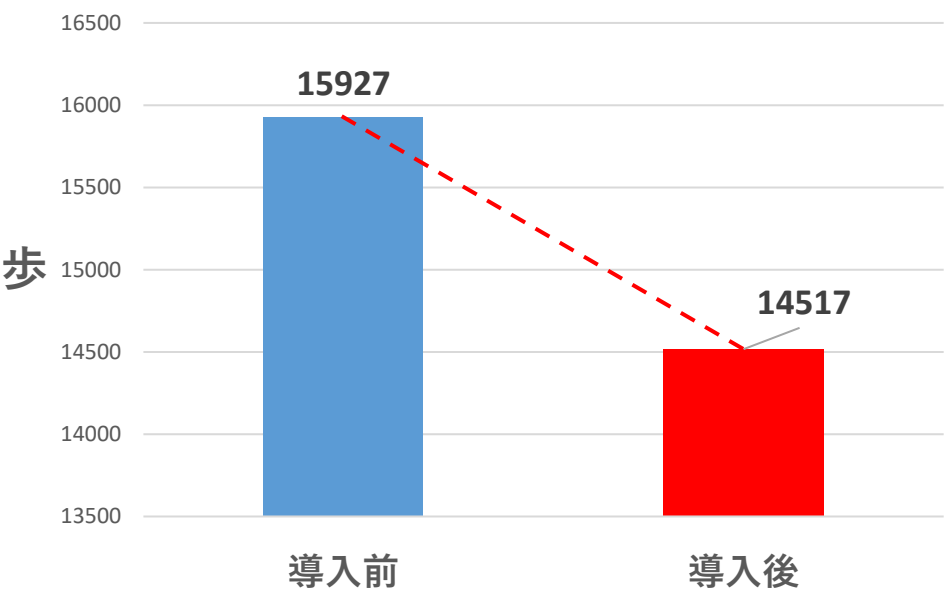
インフルエンザ感染での居室
対応が解除されたばかりで、
利用者の意向に沿ったケア時
間が増えた事が要因である。

歩数計 3階 夜勤 1週間の平均値

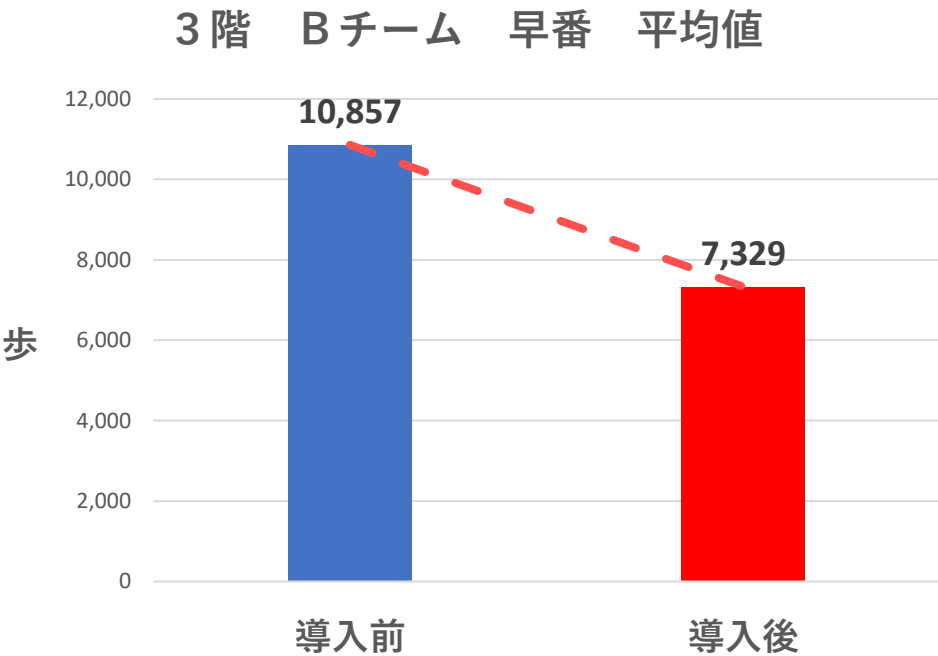
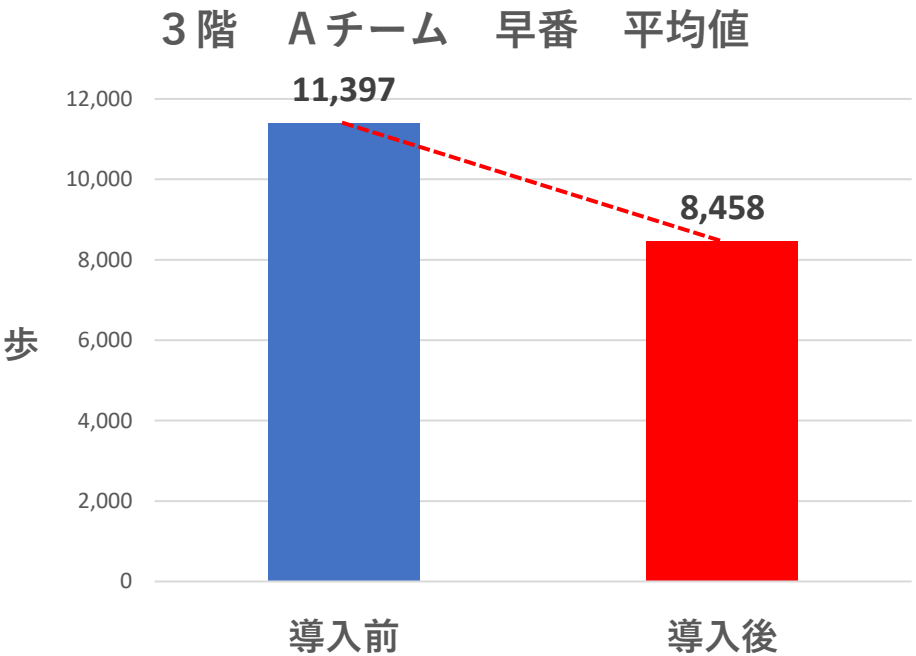
3階 Aチーム 夜勤 平均値



3階 Bチーム 夜勤 平均値

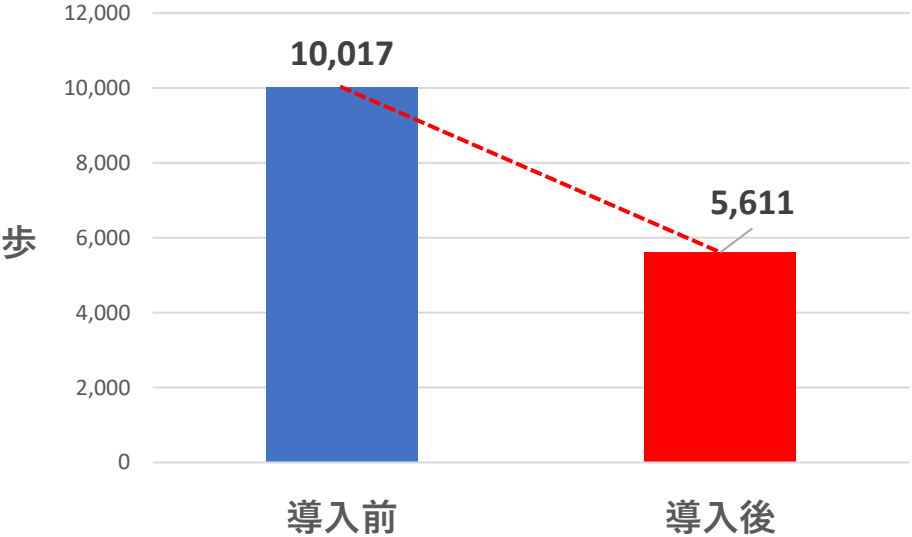


歩数計 3階 早番 1週間の平均値

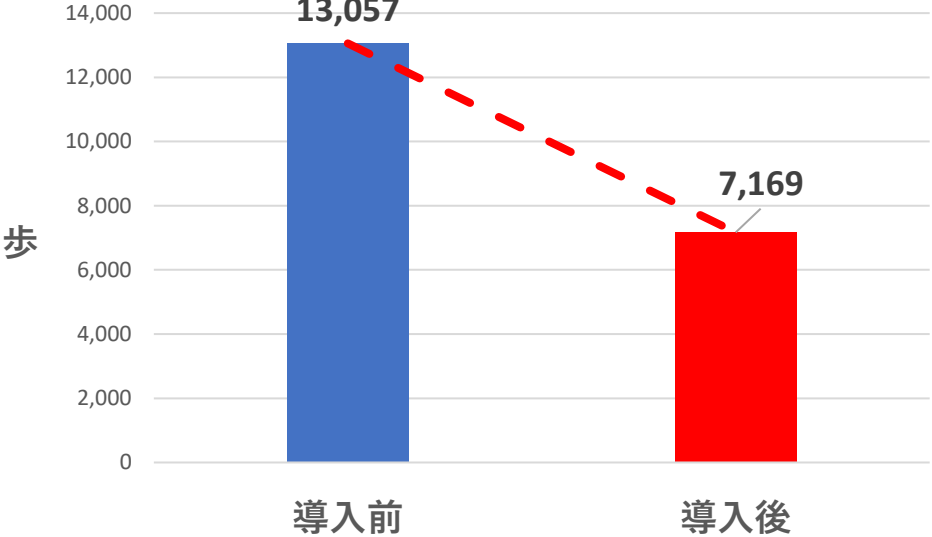


歩数計 3階 日勤 1週間の平均値

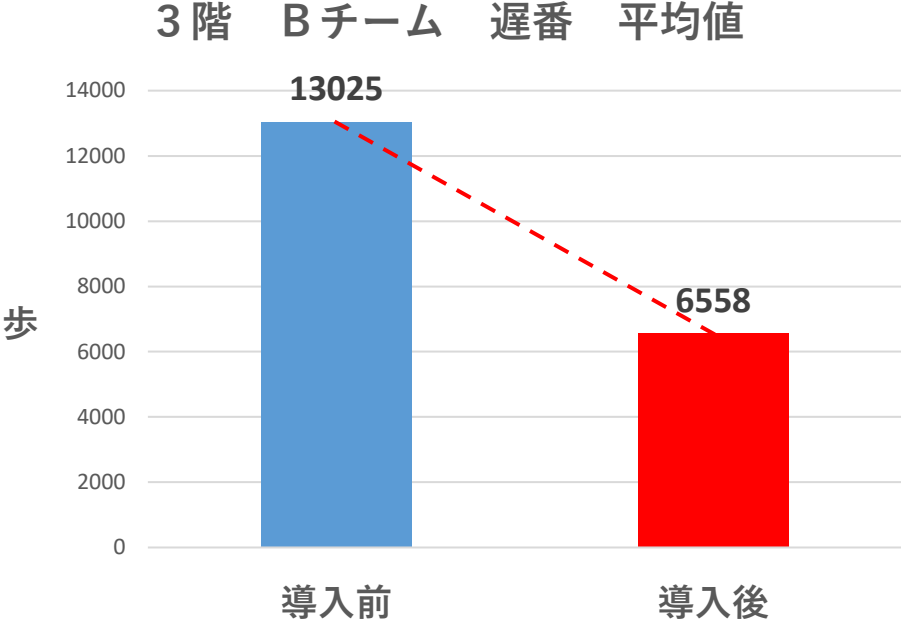
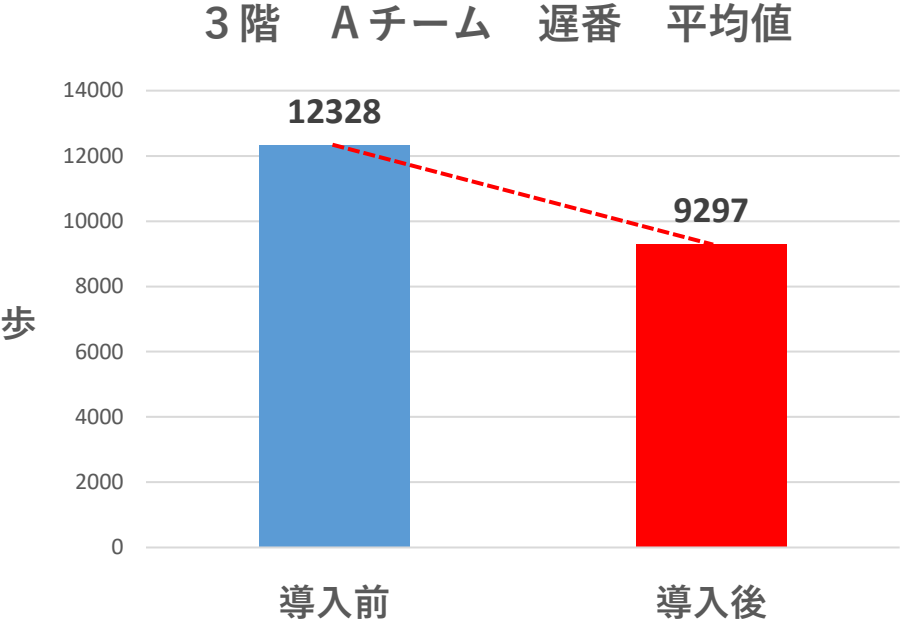
3階 Aチーム 日勤 平均値



3階 Bチーム 日勤 平均値

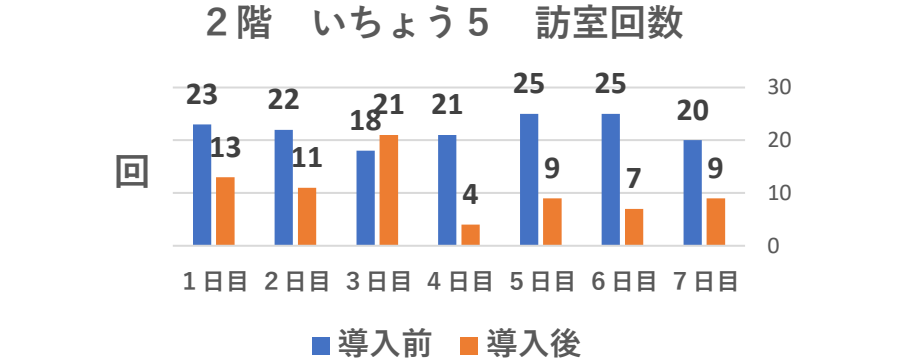


歩数計 3階 遅番 1週間の平均値

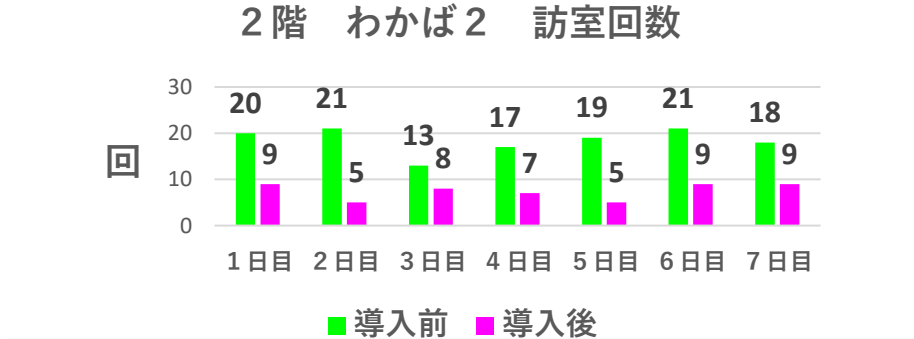


居室訪室回数（2階）

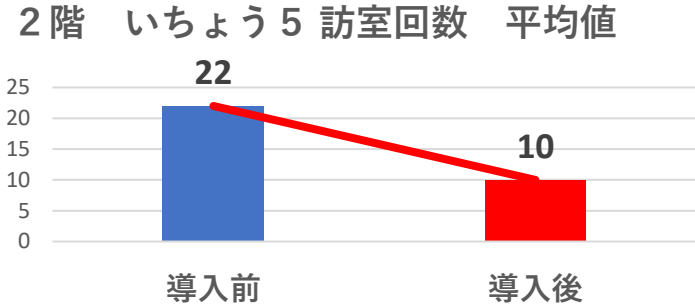
	2階 いちょう5 訪室回数						
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
導入前	23	22	18	21	25	25	20
導入後	13	11	21	4	9	7	9



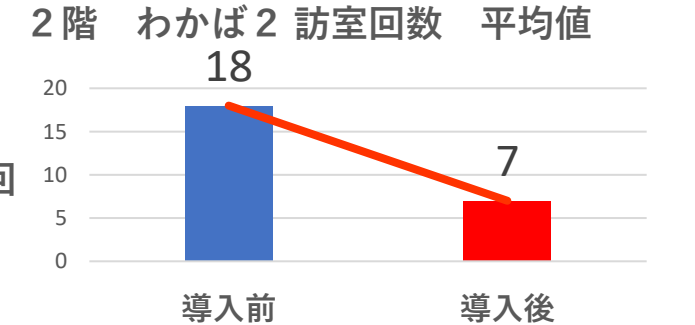
	2階 わかば2 訪室回数						
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
導入前	20	21	13	17	19	21	18
導入後	9	5	8	7	5	9	9



	平均値
	いちょう5
導入前	22
導入後	10



	平均値
	わかば2
導入前	18
導入後	7



居室訪室回数（3階）

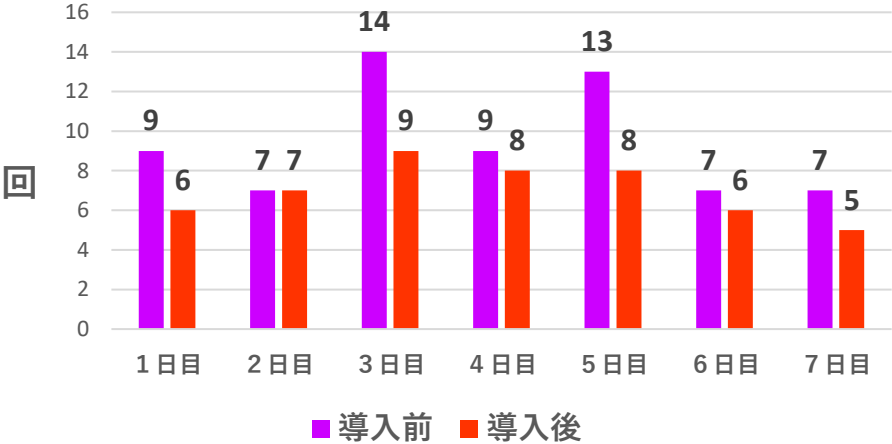
3階 りんご3 訪室回数

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
導入前	9	7	14	9	13	7	7
導入後	6	7	9	8	8	6	5

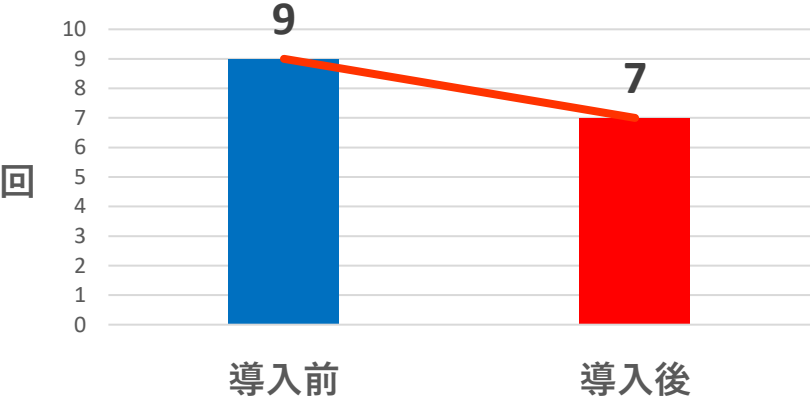
平均値

	りんご3
導入前	9
導入後	7

3階 りんご3 訪室回数

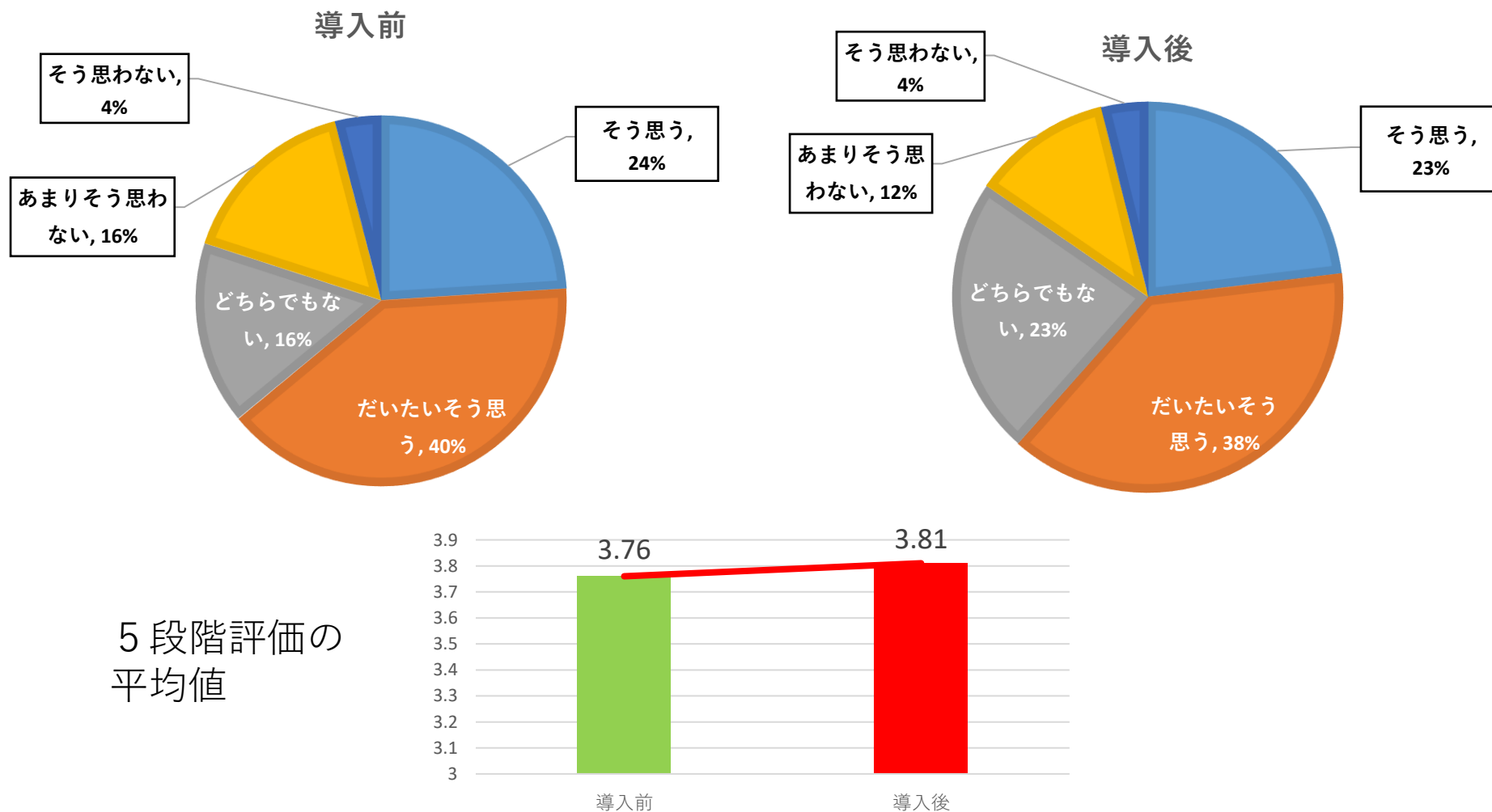


3階 りんご3 訪室回数 平均値



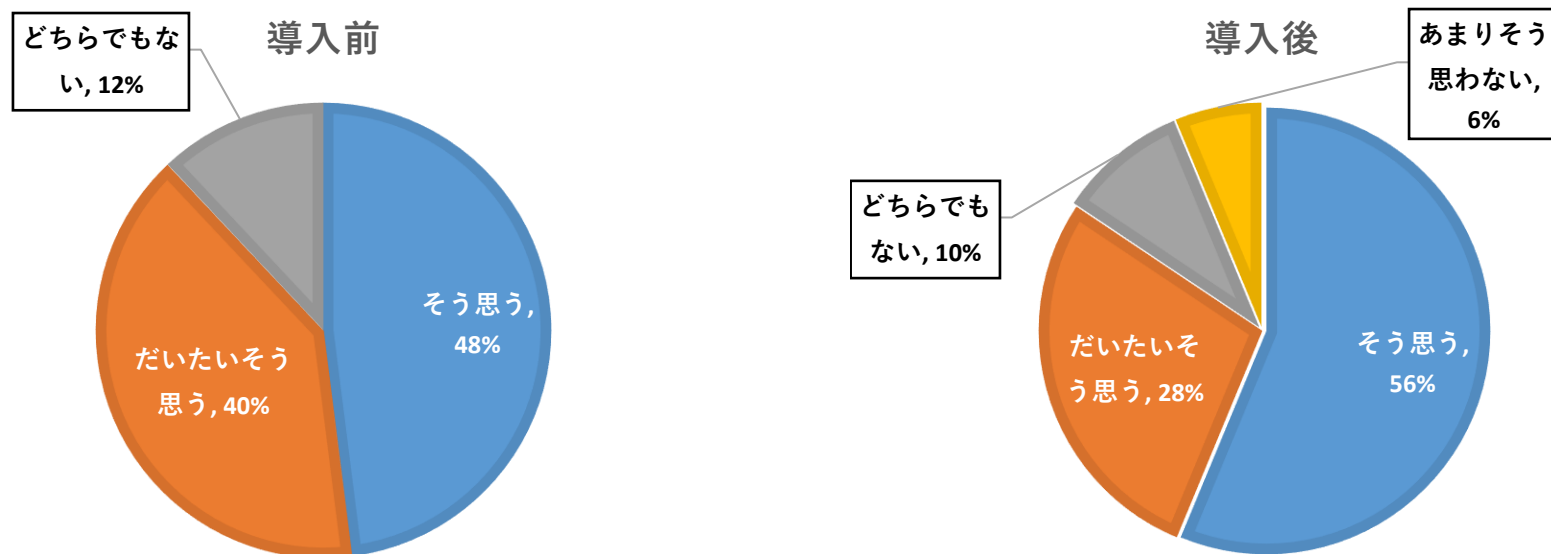
心理的アンケート 利用者の見守りを伴う業務への肉体的負担はありますか

職員からのコメント：新規入所者に目の離せない方が入所したことにより負担が多くなった

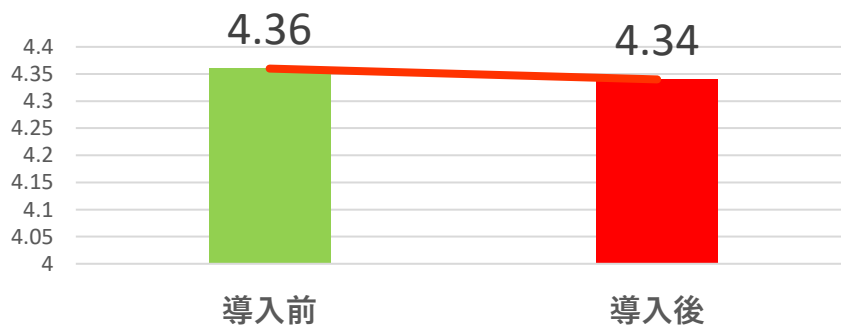


心理的アンケート 利用者の見守りを行う業務への精神的な負担はありますか

職員からのコメント：心拍や呼吸が手元で把握できなおかつカメラからも様子が分かる

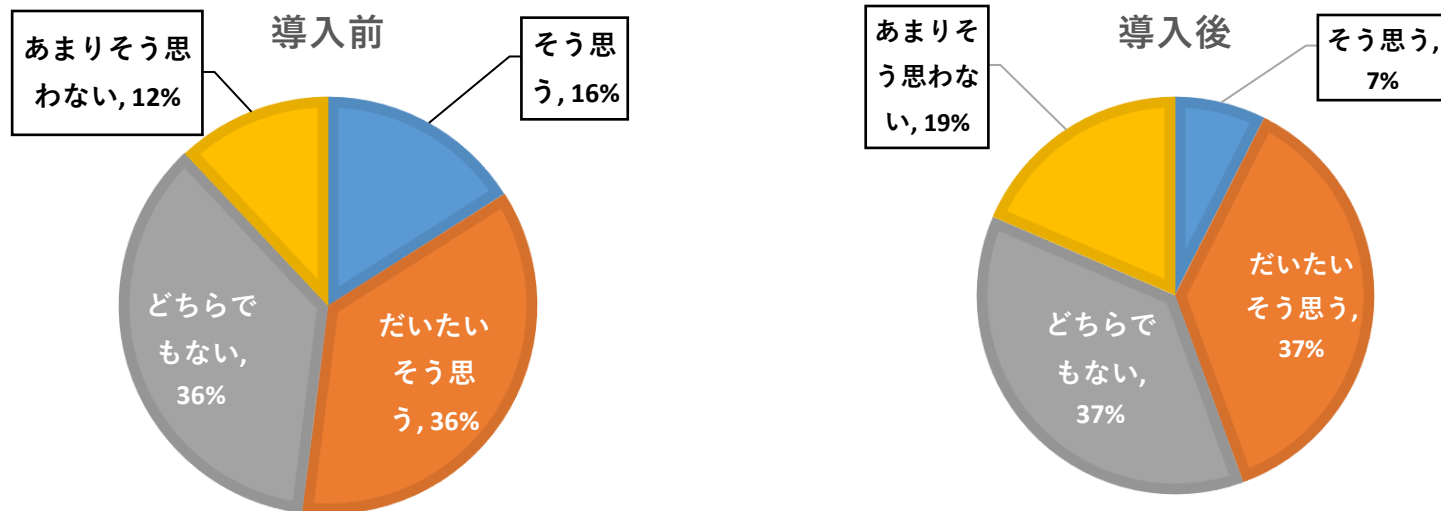


5段階評価の
平均値

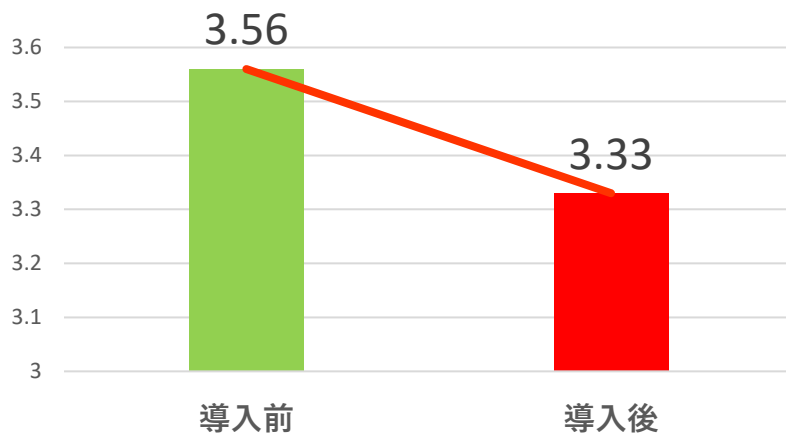


心理的アンケート 利用者の状態確認の為の訪室回数が多いと思いますか

職員からのコメント：カメラ機能により利用者の状態が把握できる。

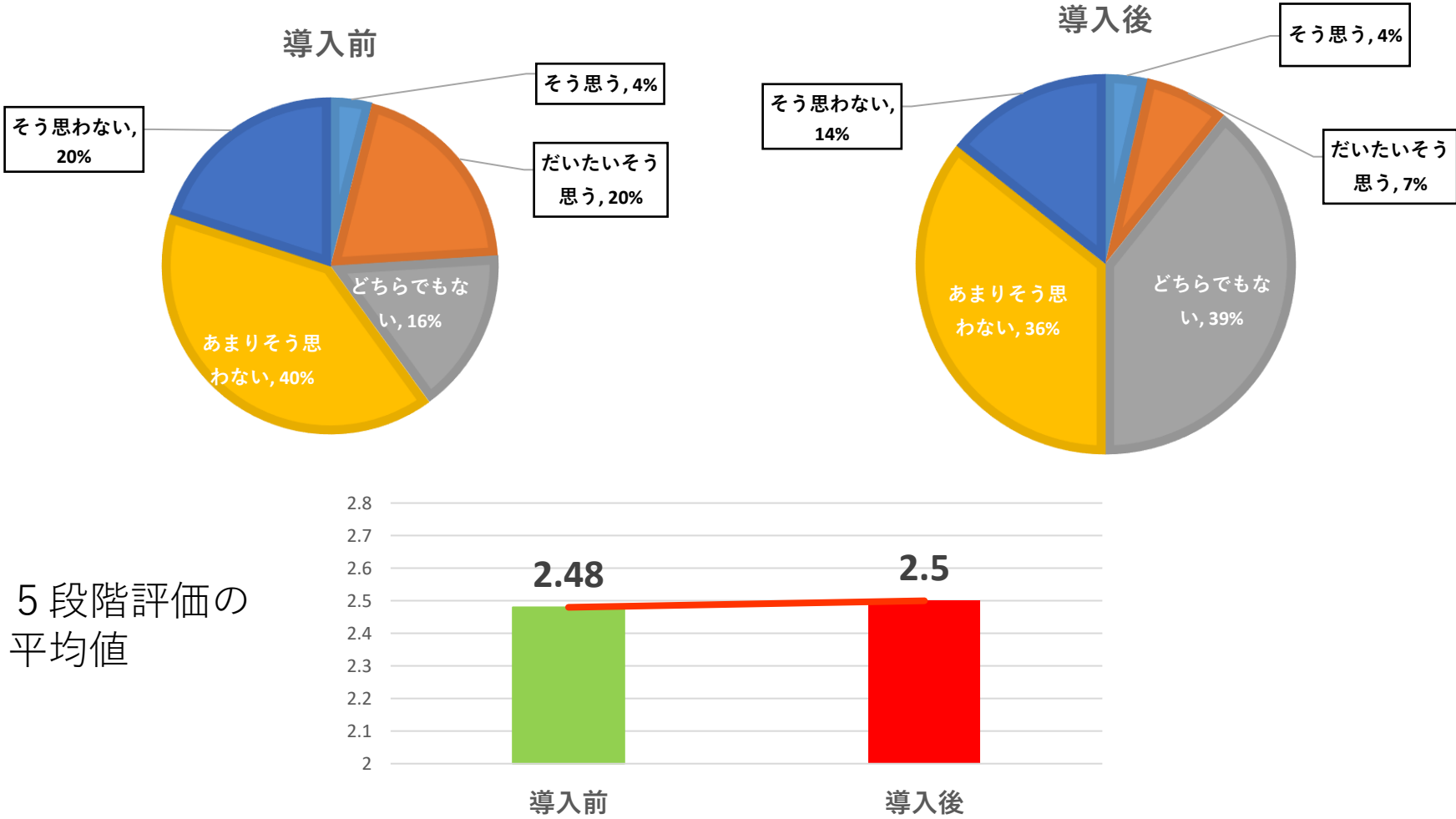


5段階評価の
平均値



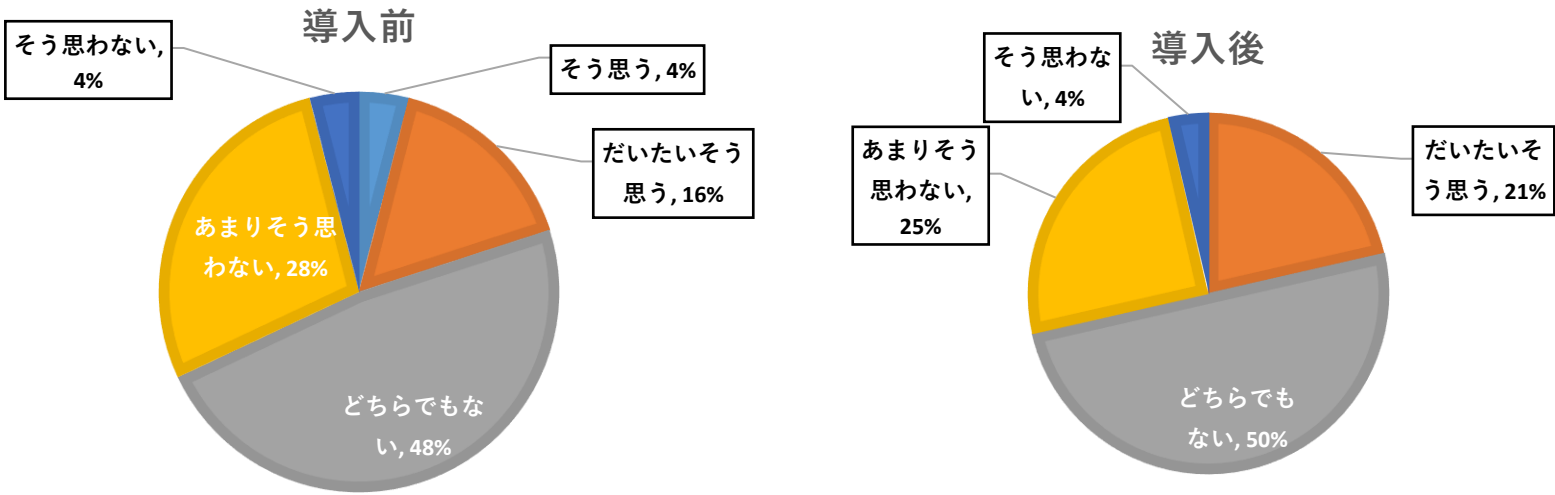
心理的アンケート 利用者の対応に優先順位をつけて対応できていますか

職員からのコメント：離床通知が初期段階では頻発したことで迷いが生じた。

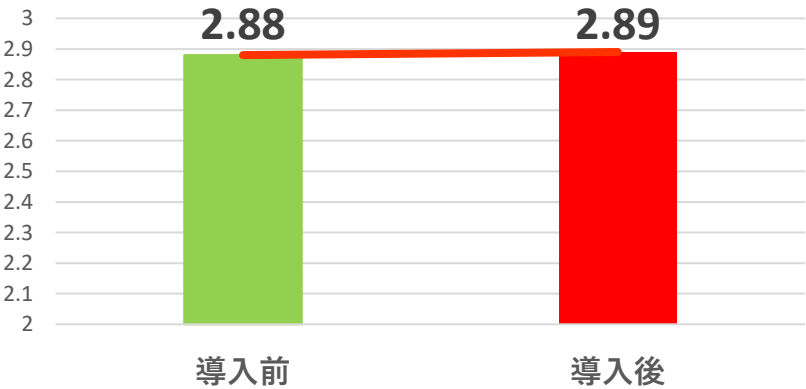


心理的アンケート 現在、業務中職員との情報共有はできていますか

職員からのコメント：インカム導入したがまだ使用期間が短く使い慣れていない

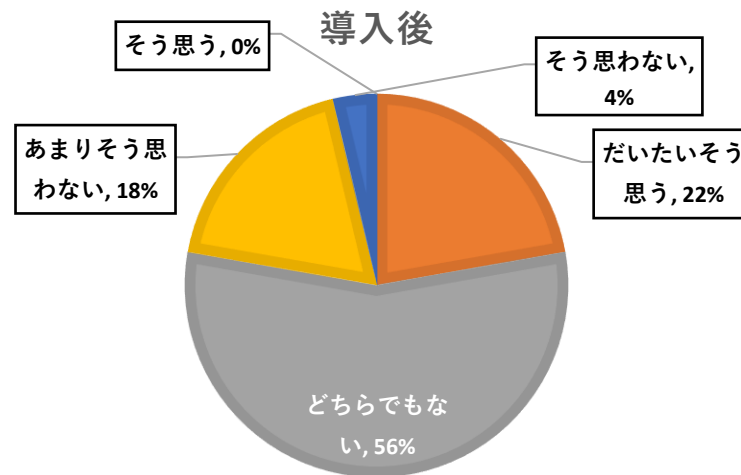
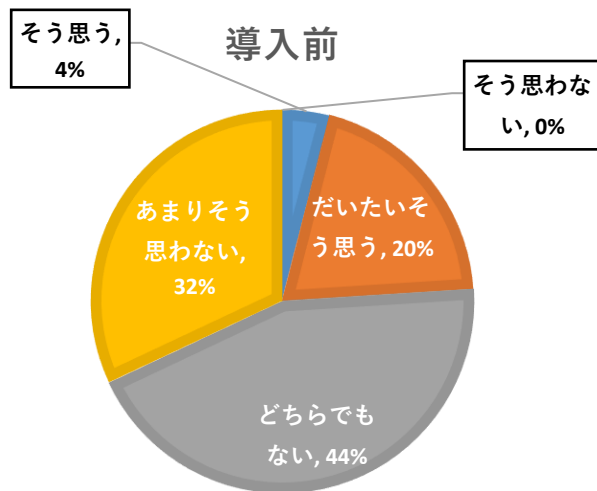


5段階評価の
平均値

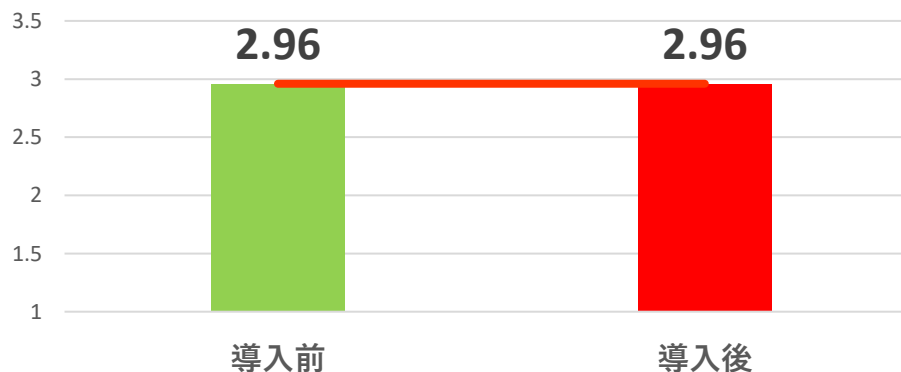


心理的アンケート 情報共有に負担は感じていますか

職員からのコメント：3階ではピッチがない為インカムの使用が慣れてくれば効率性は上がる

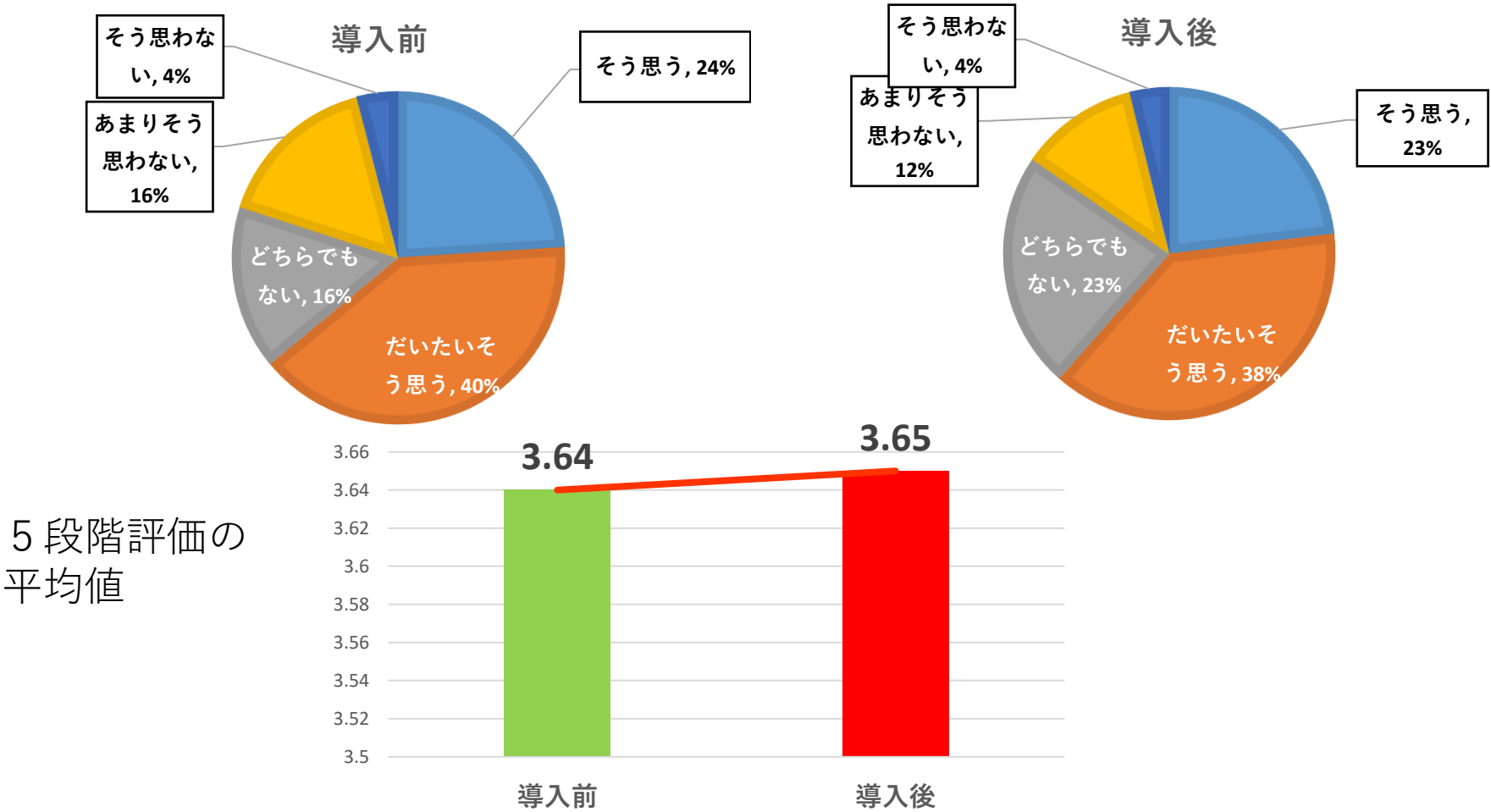


5段階評価の
平均値



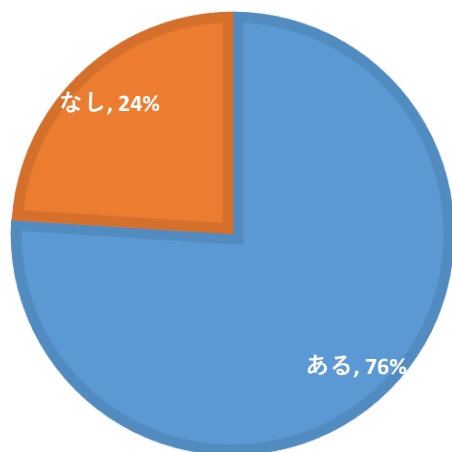
心理的アンケート 看取り介護において心理的負担は感じていますか

職員からのコメント： 1 2 月. 1 月と看取り介護のご利用者が多かった。

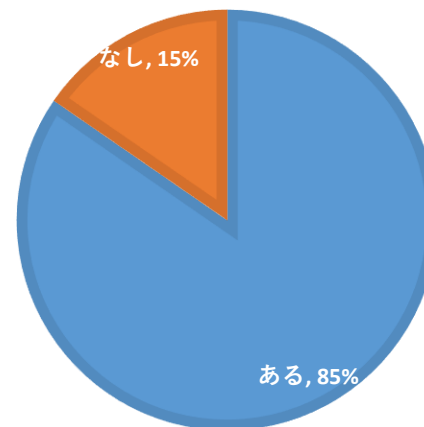


心理的アンケート 日中での利用者の対応時間に不安や緊張はありますか

導入前



導入後



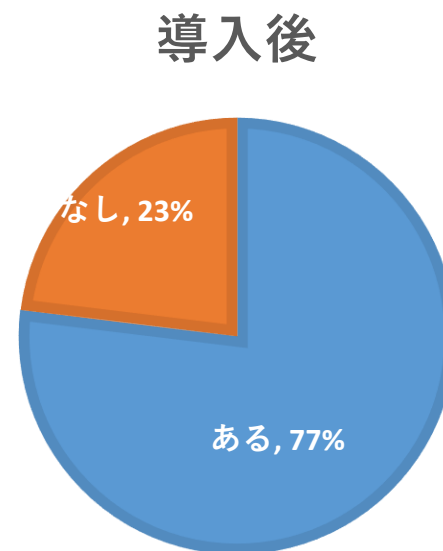
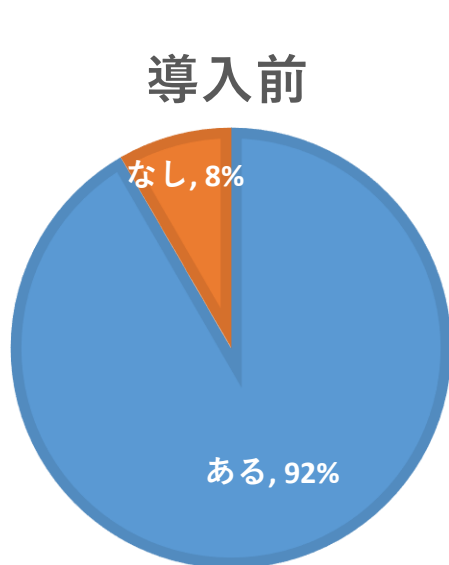
職員からのコメント（8月）

- 別チームの休憩中や入浴業務中
- トイレに行きたがる利用者と自チーム
- 他チームの利用者対応が重なる時
- 9：30～11：30 12：30～15：00
（ホールー人対応）

職員からのコメント（1月）

- すべての時間に歩き始める利用者様が多い為転倒の危険がある
- 常に見守りが多く不安
- 全体的にある、歩行され転倒しそうな方が多い
- 14：00～17：00 17：00～夜間
13：00～14：00

夜間帯での利用者の対応時間に不安や緊張はありますか



職員からのコメント（R6.8月）

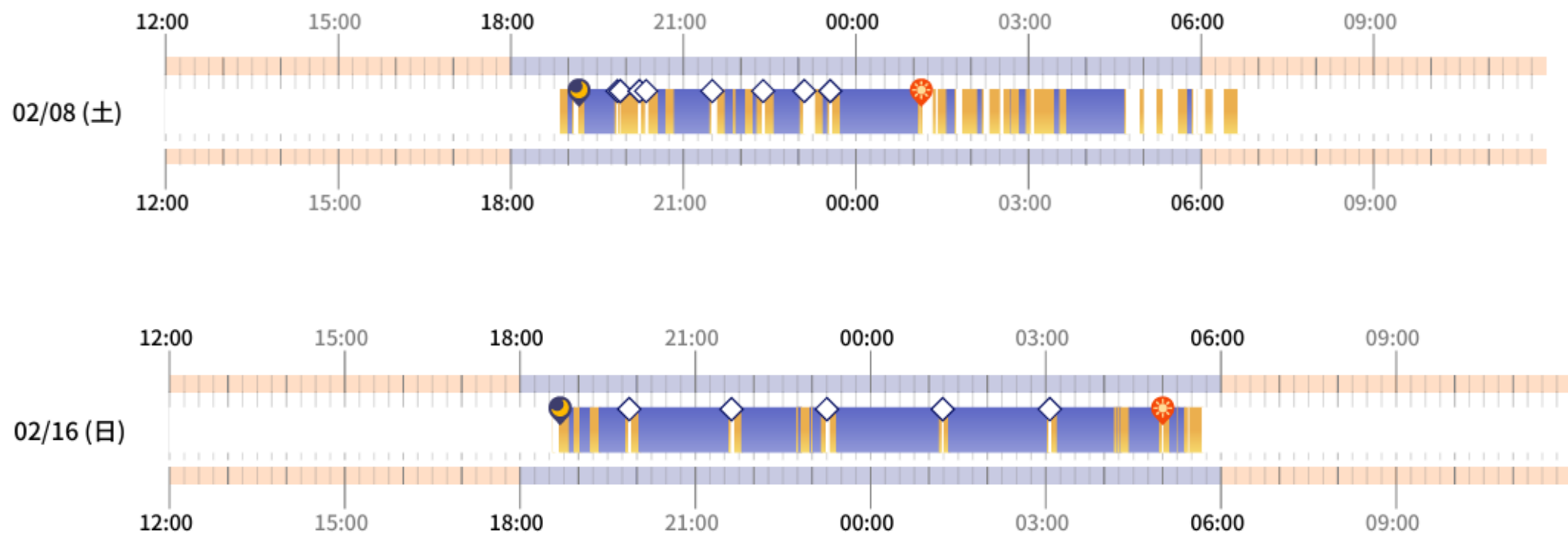
- 片方のチーム休憩中
- 寝付けない方や落ち着かない
- 19時～23時、4時から7時
- コールが重なる時
- 看取り中の方 急変時

職員からのコメント（R7.1月）

- 片方のチーム休憩中
- 5：00～早番職員が来るまでの間
- コールが重なった時
- 排泄介助の途中でコールがなる
- 4：00から7：00
19：00から22：00

睡眠データの活用と効果

- S様 2月8日の夜間モーションセンサーが多く反応あり、頻尿で血尿も見られるようになった。翌日看護へ報告したのちに、嘱託医に報告 2月12日の夕食時から内服薬が開始され、夜間帯でのモーションセンサーの反応が激減し、睡眠の確保に繋がった。



職員の実際の反応

眠りスキャン・眠りスキャン eye、インカムの意見書

眠りスキャン

良かった点	悪かった点
携帯にも画像が出るのでどこでも確認が取れ良かった。特に朝の忙しい時は横言う	ベッド上でのちょっとした動きでも反応している。起き上がりのマークで画像を見るも動いて無く、調整、慣れが必要
離床時、センサー音で知らせてくれるので安心できる。	画面上にピン止めで4画面見られるがもっと見られると良い。個人の画像を出すとピン止めの画面が消えてしまう。
センサーが鳴っても訪室しないでカメラで様子が見られ訪室回数が減少	画像が出ない事もあり、対応できなかった。
画面で、居室の様子が見られ、状況が分かるので安心できる。	設備の設定、使用方法等、慣れが必要

良かった点	悪かった点
心拍数・呼吸数の表示で巡視に行けた。目安になって良かった。	センサーが反応しなかった。
覚醒してる・してない事やトイレから戻った事が確認出来てよかった。	いない所が鳴っている
赤外線センサーの方が赤外線では反応なかったが、反対側からの離床だった為、カメラで確認出来て未然に防げてよかった。	パソコン上でのカメラ映像は移らないも、スマートフォンでは移っている。
	呼吸数が消えている事があり、巡視の数が増えた。
	自分で起き上がる事が出来ない方がベッド上で座っているマークが出た。

職員の実際の反応

意見書

眠りスキャン・眠りスキャンeye・インカム

令和	年	月	日		時間	
良かった点					悪かった点	

ご記入ありがとうございました。

トリアステクノロジー委員会

インカム

良い点 ⁴²	悪い点 ⁴³
通話がきちんとできれば、簡単に連絡がとれて作業がスムーズに行える。 ⁴²	聞こえる人もいたが、雑音が多かった。 ⁴³
	イヤホンの共有は嫌です。 ⁴²
	スマホには音が入るが、イヤホンには入っていない。 ⁴³
	全然会話が出来ない事もあった。 ⁴²
	試験で行った時の方がよく聞こえた。 ⁴³
	1階に行くとき電波が途切れる ⁴²
	角部屋に行くとき繋がらない ⁴³
	マイクがないと声が聞こえない ⁴²

都度、パスワードを入れなければならない事。

スマホを持ち歩かなければならない事

忙しい時に手を放してスマホといじる時間は

ない、声を出して応援を呼ぶ方が早い。

大きい声で職員を呼ばずに済 使う際パスワードの入力が面倒

ਉਦ

ハウリングします (1番) ←

t_1	t_2	t_3	t_4	t_5	t_6	t_7	t_8	t_9	t_{10}	t_{11}	t_{12}	t_{13}	t_{14}	t_{15}	t_{16}	t_{17}	t_{18}	t_{19}	t_{20}	t_{21}	t_{22}	t_{23}	t_{24}	t_{25}	t_{26}	t_{27}	t_{28}	t_{29}	t_{30}	t_{31}	t_{32}	t_{33}	t_{34}	t_{35}	t_{36}	t_{37}	t_{38}	t_{39}	t_{40}	t_{41}	t_{42}	t_{43}	t_{44}	t_{45}	t_{46}	t_{47}	t_{48}	t_{49}	t_{50}	t_{51}	t_{52}	t_{53}	t_{54}	t_{55}	t_{56}	t_{57}	t_{58}	t_{59}	t_{60}	t_{61}	t_{62}	t_{63}	t_{64}	t_{65}	t_{66}	t_{67}	t_{68}	t_{69}	t_{70}	t_{71}	t_{72}	t_{73}	t_{74}	t_{75}	t_{76}	t_{77}	t_{78}	t_{79}	t_{80}	t_{81}	t_{82}	t_{83}	t_{84}	t_{85}	t_{86}	t_{87}	t_{88}	t_{89}	t_{90}	t_{91}	t_{92}	t_{93}	t_{94}	t_{95}	t_{96}	t_{97}	t_{98}	t_{99}	t_{100}	
0.00	0.01	0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21	0.22	0.23	0.24	0.25	0.26	0.27	0.28	0.29	0.30	0.31	0.32	0.33	0.34	0.35	0.36	0.37	0.38	0.39	0.40	0.41	0.42	0.43	0.44	0.45	0.46	0.47	0.48	0.49	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.55	0.56	0.57	0.58	0.59	0.60	0.61	0.62	0.63	0.64	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.78	0.79	0.80	0.81	0.82	0.83	0.84	0.85	0.86	0.87	0.88	0.89	0.90	0.91	0.92	0.93	0.94	0.95	0.96	0.97	0.98	0.99	1.00
0.00	0.01	0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21	0.22	0.23	0.24	0.25	0.26	0.27	0.28	0.29	0.30	0.31	0.32	0.33	0.34	0.35	0.36	0.37	0.38	0.39	0.40	0.41	0.42	0.43	0.44	0.45	0.46	0.47	0.48	0.49	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.55	0.56	0.57	0.58	0.59	0.60	0.61	0.62	0.63	0.64	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.78	0.79	0.80	0.81	0.82	0.83	0.84	0.85	0.86	0.87	0.88	0.89	0.90	0.91	0.92	0.93	0.94	0.95	0.96	0.97	0.98	0.99	1.00
0.00	0.01	0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21	0.22	0.23	0.24	0.25	0.26	0.27	0.28	0.29	0.30	0.31	0.32	0.33	0.34	0.35	0.36	0.37	0.38	0.39	0.40	0.41	0.42	0.43	0.44	0.45	0.46	0.47	0.48	0.49	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.55	0.56	0.57	0.58	0.59	0.60	0.61	0.62	0.63	0.64	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.78	0.79	0.80	0.81	0.82	0.83	0.84	0.85	0.86	0.87	0.88	0.89	0.90	0.91	0.92	0.93	0.94	0.95	0.96	0.97	0.98	0.99	1.00
0.00	0.01	0.02	0.03																																																																																																	

④ 耳で操作ができれば良いがいちいち携帯のバ

スワードを入れたり、操作するのが面倒で途中

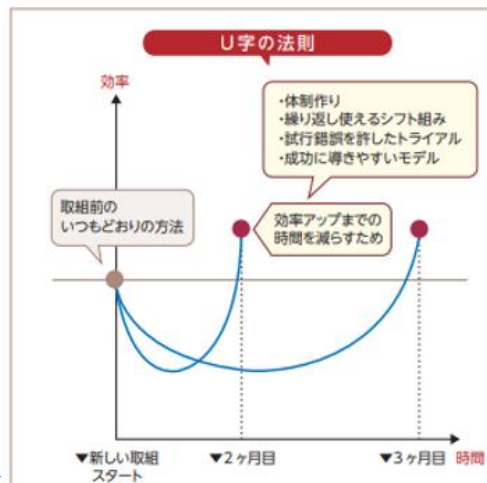
から大声をあげて呼ばれたりした。

使い勝手が良ければインカム 電源を1回1回入れなければならないので面

の使用はいいと思います。⁴² 倒でした。⁴³

よく聞こえました ^{a1}	ケータインに3033を入力するのがはじまらないのは不便 ^{a2}
a2	イヤホンが聞こえないので作業性は最悪だ ^{a3}
No4.No5の聞こえは良好 ^{a2}	No.3のイヤホンの聞こえが悪い(ジリジリ音あり) ^{a2}
特になし ^{a2}	話をするとき、いちいちボケとから取り出して操作しなければならないので面倒、特に忙しい時はイライラする。 ^{a2}
利用者の数が少なかったので ゆっくり操作できた ^{a2}	a1 a2 a3
a2	スマホの操作が面倒な上、業務に支障がでる為、相手の話だけ受ける状態。耳で操作できると良い ^{a2}

62	イヤホンから音は拾えない ⁶⁴⁾ QRコードをためしたが同じ状態、音が拾えない ⁶⁵⁾
看護の処置が必要な時、移動せず呼べてスムーズだった ⁶²⁾	ボイラード室に行くとき Wi-Fi が切れる ⁶²⁾
脱衣室からの呼び出しはすべて聞き取れたのが、返答をすることはスマホの操作が面倒な為しなかった ⁶²⁾	62
イヤホンからよく聞こえた ⁶²⁾	62
イヤホンを優先にして操作が楽になった聞こえもよかった ⁶²⁾	周囲の音が聞こえにくい ⁶²⁾
浴室場とフロアで情報共有(誘導している人や処置)を行っていた。 ⁶²⁾	62



小さな成功事例の共有

- センサーが鳴るが手元のカメラで確認できて**訪室回数が減った**
- 看取りの方で心拍数・呼吸数が確認できて慌てず、また状況が確認できて**精神的に負担が減った**
- 普段体動が激しい方の様子がパソコンやスマホから確認でき**訪室するタイミングが図れた**
- 眠りの状態が分かる事で**翌日へのケアに活かせた**
- 導入して間もなく**インフルエンザ施設内蔓延** 隔離対応となったが、眠りスキャン e y e により手元のスマホで生体データや**居室個々の様子が分かり安心できた**

◆ 小さな成功事例はテクノロジー会議
や日々の申し送りで共有



期待していた効果と対応策

・眠りスキャン

有無により期待した効果	実際の効果	課題	対応策
常時モニターとセンサーを確認し状態の変化に気づける	異常の有無が把握できる	慣れない為、モニターの表記の何に注視すべきか把握できない センサー感知が頻繁、手元の端末にアラームが鳴らない、通信エラーになる・・・など	操作方法の説明会の開催 ヘルプデスクサービスへ連絡 機器の特性を把握するメンバー以外の比較的機械に強い職員と一緒に使用方法を確認した
訪室回数の減少と歩数の減少、肉体的な負担が軽減できる	居室訪室回数は減少したが歩数計は増加傾向となった	欠員などにより一人の職員の動きが倍増したことが要因	欠勤によって勤務を2人で行う為増加している。 又、新規の利用者が導入後に増えており、対応により増加もしている。双方が落ち着くと増加した分は減ってくる見込み

期待していた効果と対応策

・インカム（無線通信機器）

期待した効果	実際の効果	課題	対応策
共有したいタイミングで情報共有ができる	手元で応援が呼べる大きな声を出さなくても良い	端末とイヤホンブルーツウースの接続がうまくできない。 スマホを取り出して、その都度PINコードを打ち込むことが手間	PINコードをフリーにする。 ブルーツウースイヤホンについてジャック式にするなど試行を繰り返している。 ネットワークの何か課題か業者に確認
情報共有の効率化	離れた場所でも申し送りができる。	機器に拒否反応がある 職員の協力が得られず必要な情報が得られなかった	デモ機や購入したインカムを利用して全員に試してもらい導入する利点を実感してもらった

まとめ



まとめ

- ・ 今回 プロジェクトを通して学んだことは、業務から理想と実際のずれをデータや職員の意見を視覚的に表出し見える化することで、トリアスの課題が何から派生しているかを道筋を立ててチームで業務改善へ目的化できた。
- ・ 今後は課題を解決する方法として介護ロボット（見守り機器）・無線通信機器（インカム）を通常の仕組みとして運用し良質なサービスへ結び付け介護負担の軽減を目指していきたい。

理事長（施設長）のコメント

この度令和六年度の山梨県「テクノロジーを活用した事業効率化モデル施設」に私どもトリアスが山梨県により選定して頂きました。光栄な事と心より御礼を申し上げます。

介護施設に於きましては見守りセンサー、インカム導入のテクノロジー活用により職員の負担軽減、職場環境の向上、利用者様の個別サービス向上に大きな効果が期待できると考えて居ります。

これを機に事業効率化に向けて施設一丸となって取り組んでまいります。なお導入時の設備運営に際し関係者様にはご指導、ご協力を賜りました。重ねて御礼申し上げます。

令和 7 年 2 月 トリアス施設長
今井 昌子

